

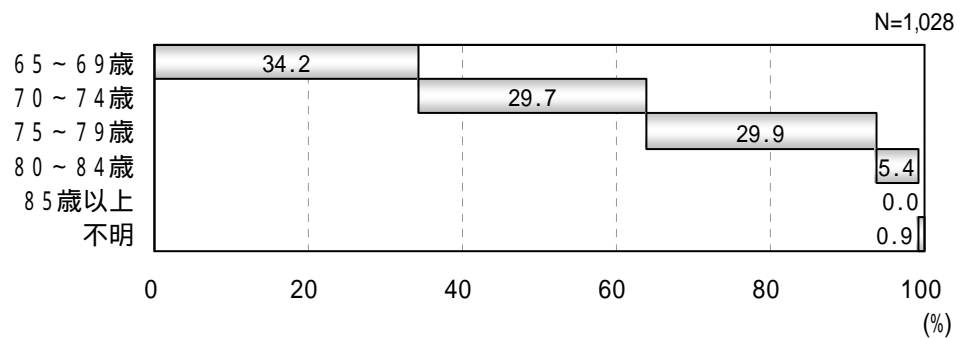
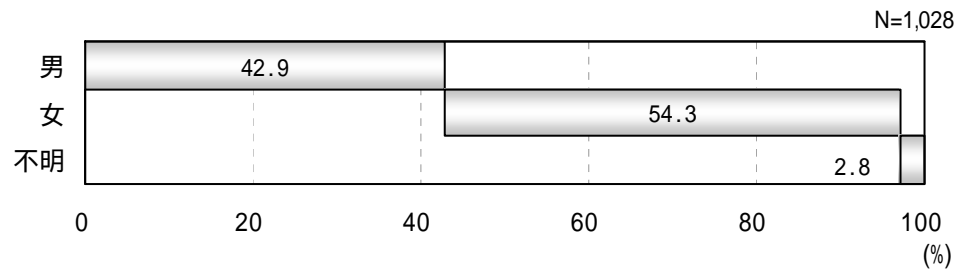
2. 高齡者

問1 & 問2 性別・年齢

回答者の性別は、「男」42.9%に対し「女」が54.3%を占める。

年齢については、「65～69歳」が最も多く34.2%、これを含めたいわゆる前期高齢者（65～74歳）が63.9%を占めており、また、「85歳以上」の人からの回答はなかった。

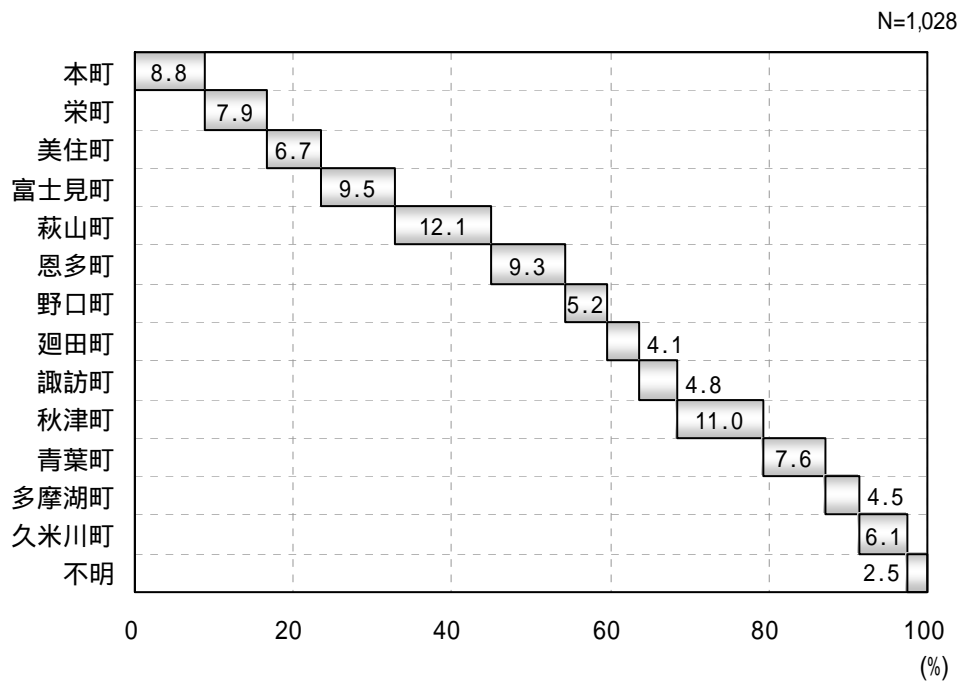
いずれの年齢においても「女」が「男」を上回っているが、特に「80～84歳」では「女」が72.7%と多くを占める。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
男	441	156	131	140	13	-	1
	42.9	44.3	43.0	45.6	23.6	-	11.1
女	558	191	167	158	40	-	2
	54.3	54.3	54.8	51.5	72.7	-	22.2
不明	29	5	7	9	2	-	6
	2.8	1.4	2.3	2.9	3.6	-	66.7

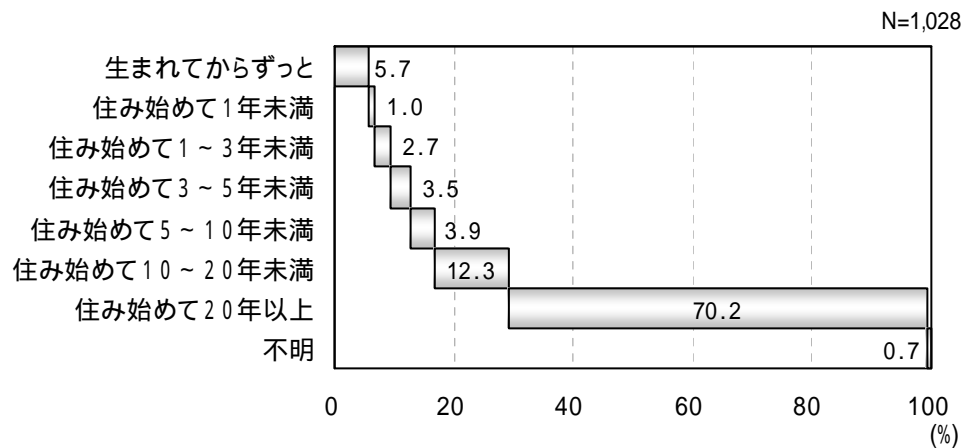
問3 居住地域

回答者の居住地域については、「萩山町」が12.1%で最も多い。



問4 居住年数

回答者の東村山市での居住年数は、「生まれてからずっと」(5.7%)を含め、20年以上が75.9%を占める。

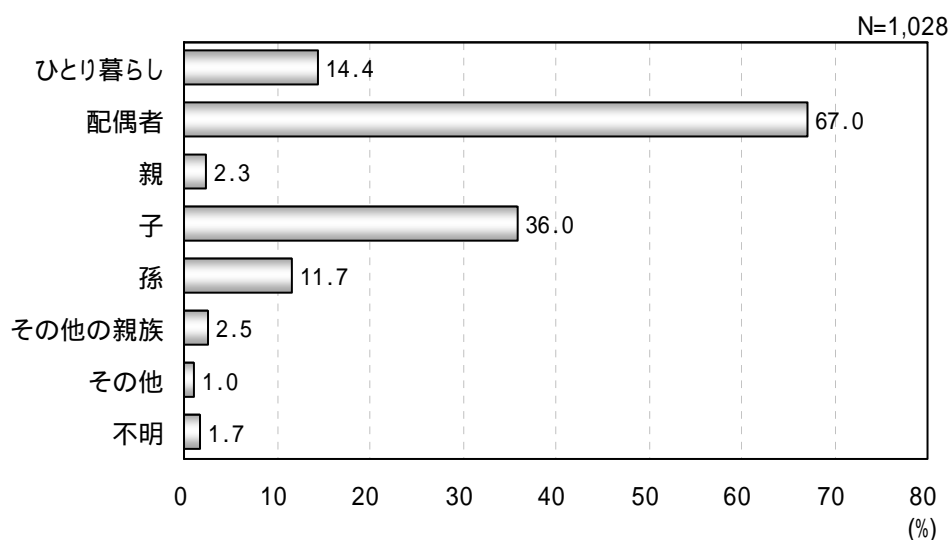


問5 家族構成

一緒に生活している家族については、「配偶者」が67.0%で最も多く、次いで「子」(36.0%)、「ひとり暮らし」(14.4%)となっている。

年齢別にみると、「配偶者」と同居している人は高齢になるほど少なくなるが、特に「80～84歳」では「75～79歳」の62.2%から25.5%へと激減し、代わって「子」との同居が61.8%と多くなる。

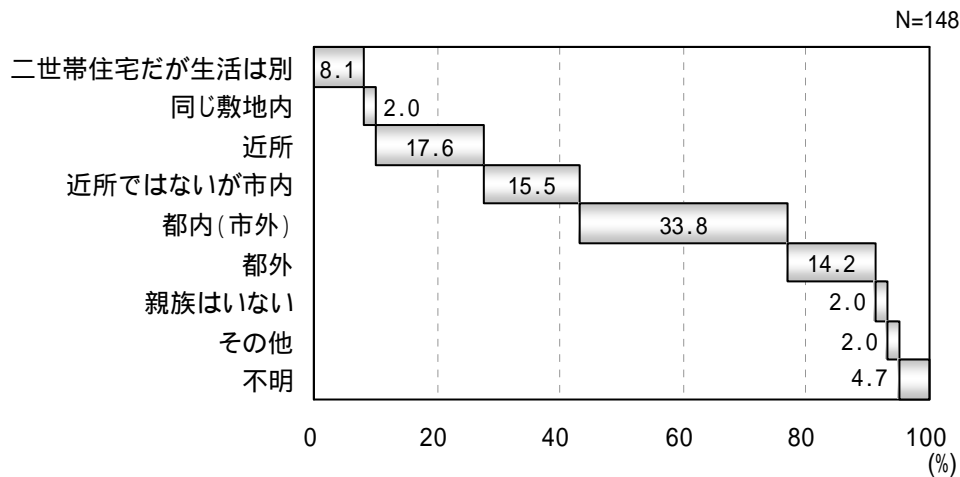
「ひとり暮らし」は高齢になるほど増加し、「80～84歳」では21.8%を占める。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
ひとり暮らし	148	40	47	49	12	-	-
	14.4	11.4	15.4	16.0	21.8	-	-
配偶者	689	272	209	191	14	-	3
	67.0	77.3	68.5	62.2	25.5	-	33.3
親	24	13	9	2	-	-	-
	2.3	3.7	3.0	0.7	-	-	-
子	370	135	88	112	34	-	1
	36.0	38.4	28.9	36.5	61.8	-	11.1
孫	120	25	35	45	15	-	-
	11.7	7.1	11.5	14.7	27.3	-	-
その他の親族	26	9	5	8	4	-	-
	2.5	2.6	1.6	2.6	7.3	-	-
その他	10	3	1	4	2	-	-
	1.0	0.9	0.3	1.3	3.6	-	-
不明	17	3	6	2	1	-	5
	1.7	0.9	2.0	0.7	1.8	-	55.6

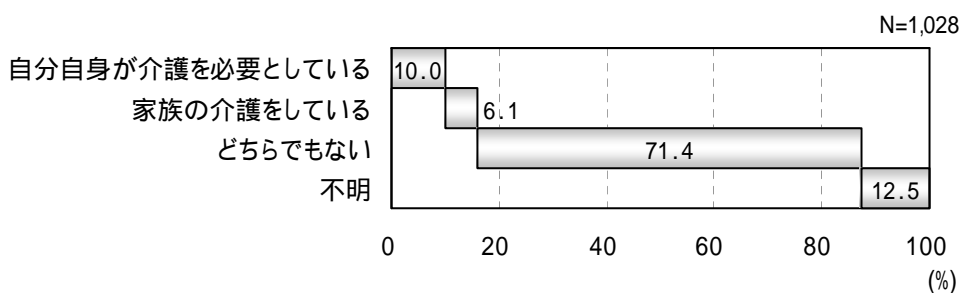
問5 - 1 ひとり暮らしの人の最も近い親族の居住地

ひとり暮らしの人の最も近い親族の居住地は「都内(市外)」が最も多く 33.8%となっているが、二世帯住宅等を含め 43.2%は市内に親族がいる。



問6 家族の中における介護との関わり

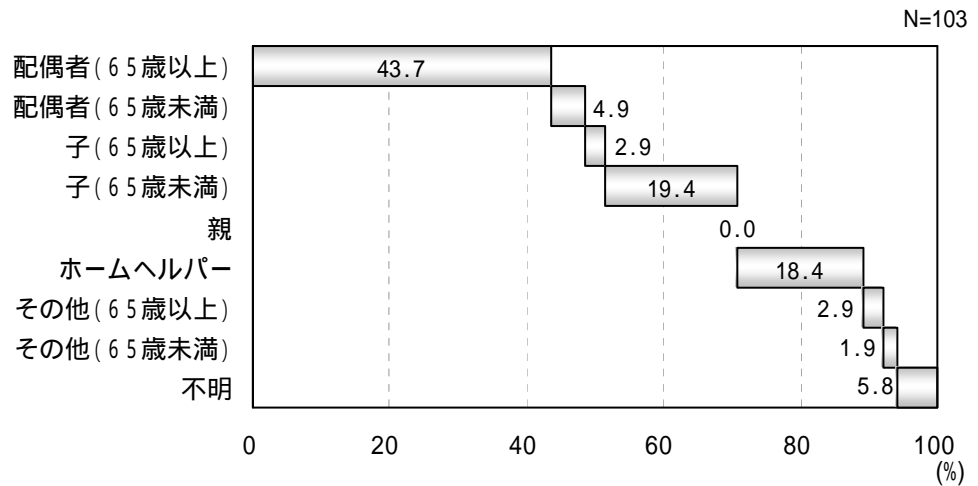
「自分自身が介護を必要としている」10.0%、「家族の介護をしている」6.1%に対し、「どちらでもない」が 71.4%となっている。
 「自分自身が介護を必要としている」人は、前期高齢者では 5%前後であるのに対し、「75~79歳」では 14.7%、さらに「80~84歳」では 41.8%と急増する。



	合計	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
自分自身が介護を必要としている	103	14	21	45	23	-	-
	10.0	4.0	6.9	14.7	41.8	-	-
家族の介護をしている	63	22	20	17	2	-	2
	6.1	6.3	6.6	5.5	3.6	-	22.2
どちらでもない	734	281	225	201	22	-	5
	71.4	79.8	73.8	65.5	40.0	-	55.6
不明	128	35	39	44	8	-	2
	12.5	9.9	12.8	14.3	14.5	-	22.2

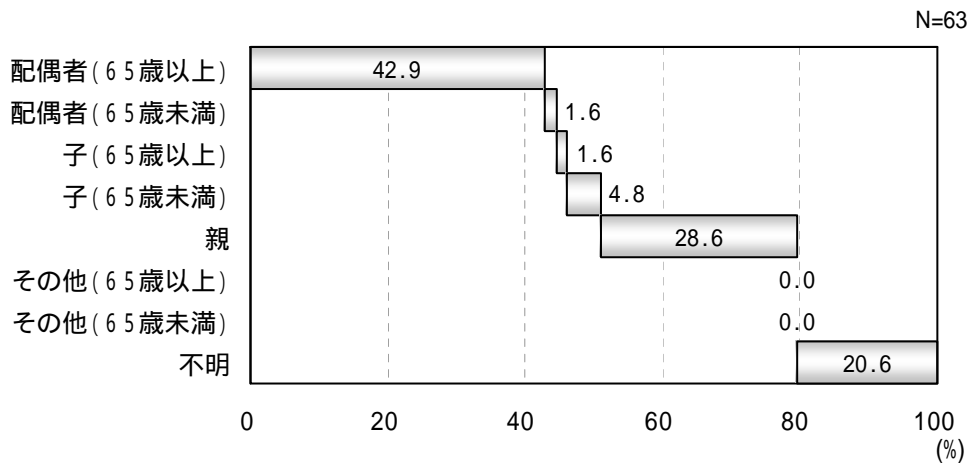
問6 - 1 (回答者の)主な介護者

自分自身が介護を必要としている人の主な介護者は、「配偶者(65歳以上)」が最も多く43.7%、次いで「子(65歳未満)」19.4%、「ホームヘルパー」18.4%等となっている。
 「配偶者(65歳以上)」「子(65歳以上)」「その他(65歳以上)」を合わせた、いわゆる老老介護が49.5%と半数を占める。



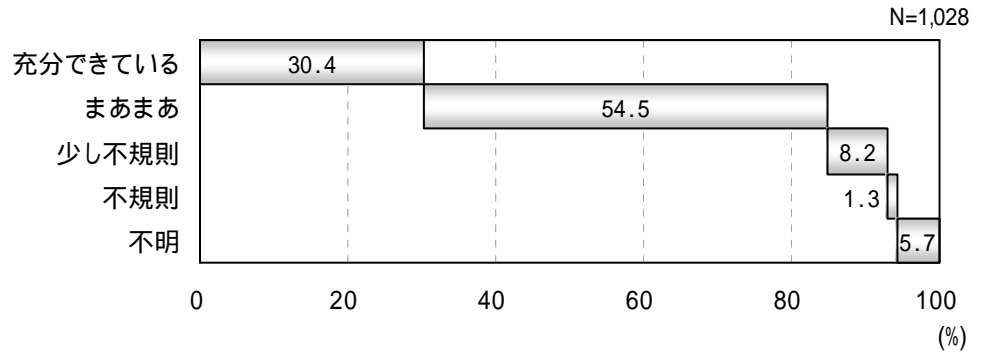
問6 - 2 (回答者の)主な介護対象者

介護をしている相手は「配偶者(65歳以上)」が42.9%と最も多く、次いで「親」が28.6%となっている。
 「配偶者(65歳以上)」「子(65歳以上)」「親」を合わせた老老介護は73.1%である。
 (この集計では介護者たる回答者が65歳以上に限定されるため比率が高めとなるが、前問の結果と併せて考えると、東村山市の高齢者介護に占める老老介護の比率は58.4%である。)



問7 - 規則正しい生活

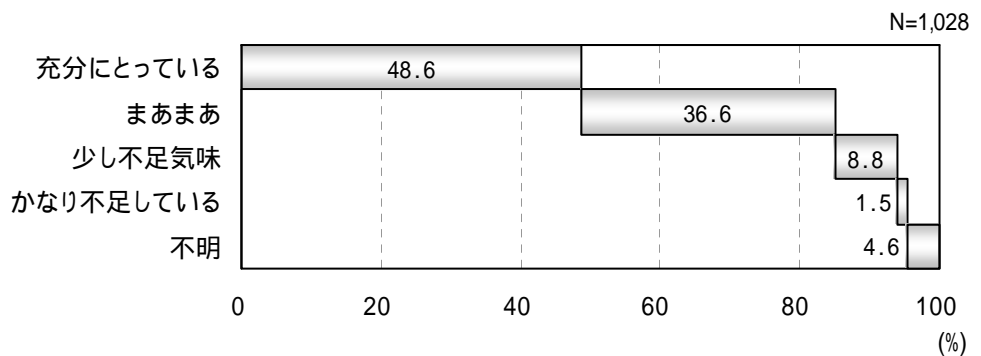
「65～69歳」では、不規則な人が比較的多い。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
充分できている	312	98	96	103	12	-	3
	30.4	27.8	31.5	33.6	21.8	-	33.3
まあまあ	560	195	171	156	32	-	6
	54.5	55.4	56.1	50.8	58.2	-	66.7
少し不規則	84	37	18	26	3	-	-
	8.2	10.5	5.9	8.5	5.5	-	-
不規則	13	5	3	4	1	-	-
	1.3	1.4	1.0	1.3	1.8	-	-
不明	59	17	17	18	7	-	-
	5.7	4.8	5.6	5.9	12.7	-	-

問7 - 睡眠や休養

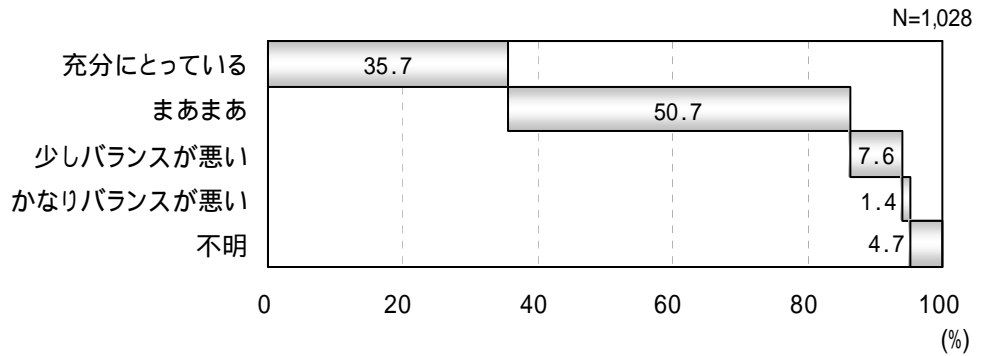
「65～69歳」では、不足気味の人がやや多い。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
充分にとっている	500	152	151	161	30	-	6
	48.6	43.2	49.5	52.4	54.5	-	66.7
まあまあ	376	137	106	114	16	-	3
	36.6	38.9	34.8	37.1	29.1	-	33.3
少し不足気味	90	46	25	15	4	-	-
	8.8	13.1	8.2	4.9	7.3	-	-
かなり不足している	15	3	7	5	-	-	-
	1.5	0.9	2.3	1.6	-	-	-
不明	47	14	16	12	5	-	-
	4.6	4.0	5.2	3.9	9.1	-	-

問7 - バランスの良い食事

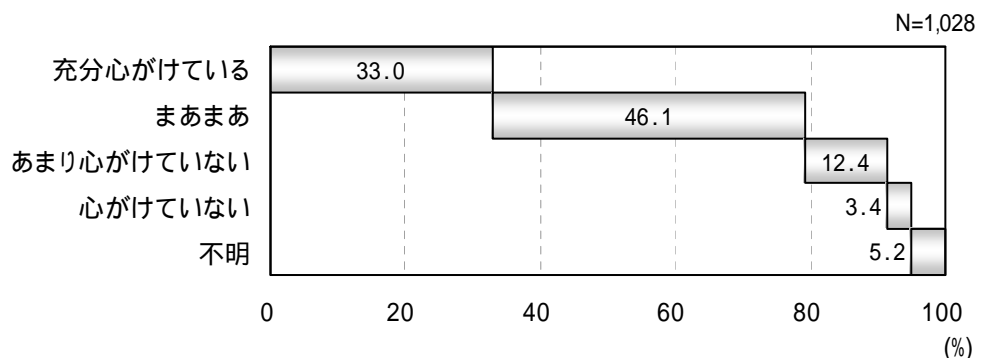
バランスが悪いと感じている人が「80～84歳」に比較的多い。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
充分にとっている	367	109	110	121	22	-	5
	35.7	31.0	36.1	39.4	40.0	-	55.6
まあまあ	521	193	153	151	20	-	4
	50.7	54.8	50.2	49.2	36.4	-	44.4
少しバランスが悪い	78	30	22	18	8	-	-
	7.6	8.5	7.2	5.9	14.5	-	-
かなりバランスが悪い	14	5	5	3	1	-	-
	1.4	1.4	1.6	1.0	1.8	-	-
不明	48	15	15	14	4	-	-
	4.7	4.3	4.9	4.6	7.3	-	-

問7 - 体を動かすこと(運動)

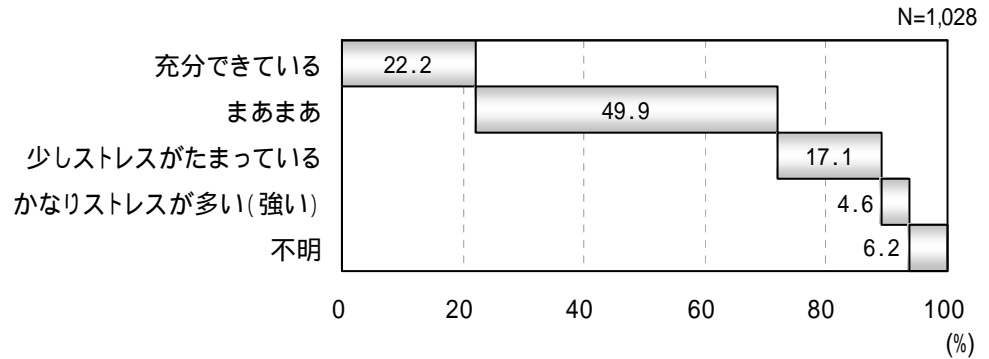
心がけていない人が「80～84歳」では32.7%を占める。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
充分心がけている	339	117	100	105	13	-	4
	33.0	33.2	32.8	34.2	23.6	-	44.4
まあまあ	474	158	156	137	18	-	5
	46.1	44.9	51.1	44.6	32.7	-	55.6
あまり心がけていない	127	49	27	38	13	-	-
	12.4	13.9	8.9	12.4	23.6	-	-
心がけていない	35	10	8	12	5	-	-
	3.4	2.8	2.6	3.9	9.1	-	-
不明	53	18	14	15	6	-	-
	5.2	5.1	4.6	4.9	10.9	-	-

問7 - ストレスの解消

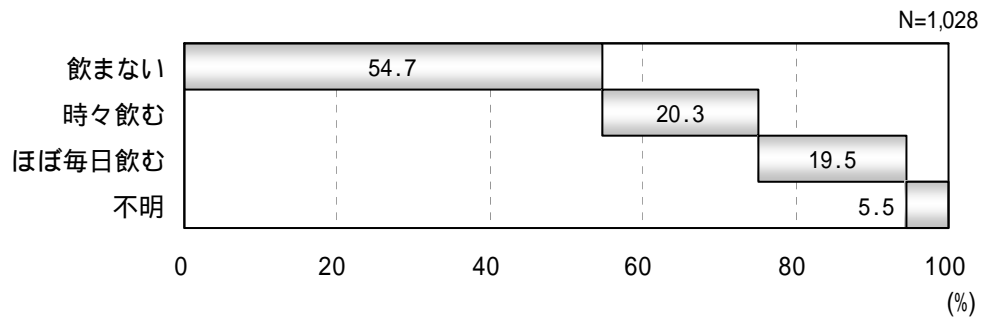
ストレスがたまっていたり、多いと感じている人は、「65～69歳の」21.7%を筆頭に、いずれの年齢においても20%前後を占めている。



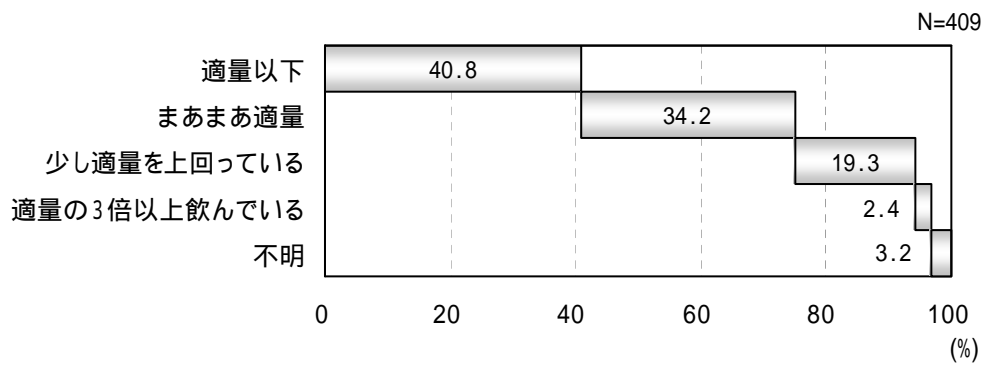
	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
充分できている	228	70	70	74	12	-	2
	22.2	19.9	23.0	24.1	21.8	-	22.2
まあまあ	513	172	159	155	23	-	4
	49.9	48.9	52.1	50.5	41.8	-	44.4
少しストレスがたまっている	176	76	47	44	8	-	1
	17.1	21.6	15.4	14.3	14.5	-	11.1
かなりストレスが多い(強い)	47	17	12	14	4	-	-
	4.6	4.8	3.9	4.6	7.3	-	-
不明	64	17	17	20	8	-	2
	6.2	4.8	5.6	6.5	14.5	-	22.2

問7 - お酒

「時々飲む」の20.3%を含め、飲酒率は39.8%である。
 高齢になるほど飲酒率は低くなっており、「80～84歳」では12.7%である。
 飲酒の量については、「適量以下」「まあまあ適量」を合わせると75.0%を占める。

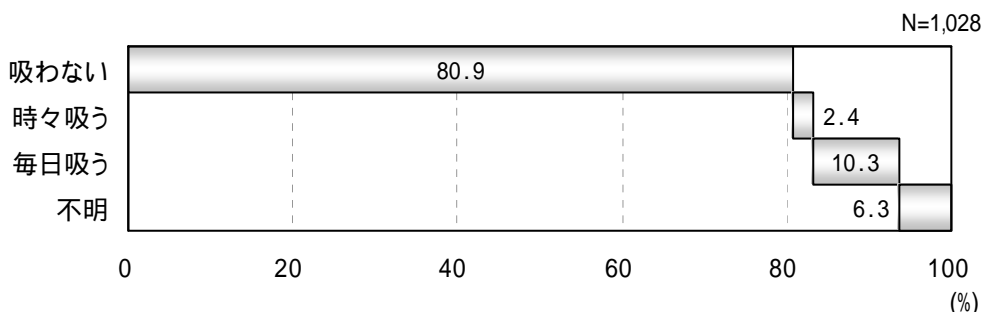


	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028 100.0	352 100.0	305 100.0	307 100.0	55 100.0	-	9 100.0
飲まない	562 54.7	171 48.6	154 50.5	191 62.2	42 76.4	-	4 44.4
時々飲む	209 20.3	74 21.0	76 24.9	51 16.6	6 10.9	-	2 22.2
ほぼ毎日飲む	200 19.5	93 26.4	55 18.0	49 16.0	1 1.8	-	2 22.2
不明	57 5.5	14 4.0	20 6.6	16 5.2	6 10.9	-	1 11.1

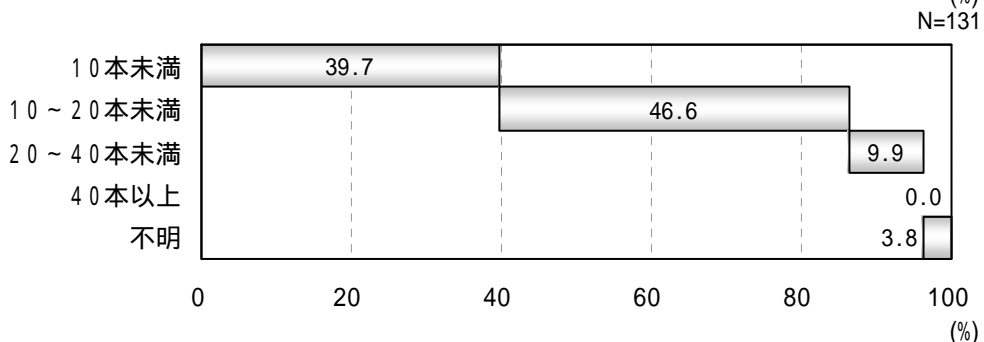
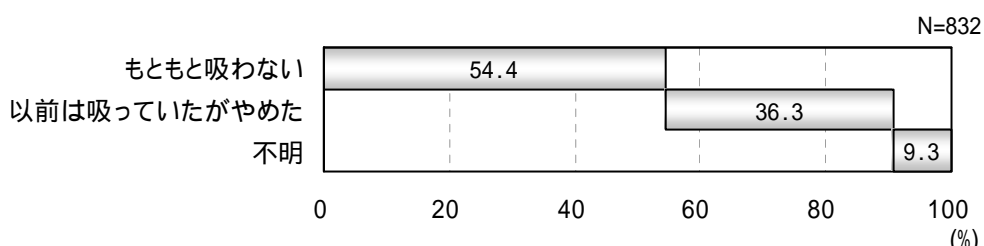


問7 - たばこ

「時々吸う」の2.4%を含め、喫煙率は12.5%である。
 喫煙本数は「10～20本未満」が46.6%と最も多いが、これを年齢別にみると、「65～69歳」ではその比率が60.7%を占めるのに対し、70歳以上では「10本未満」が多くなっている。



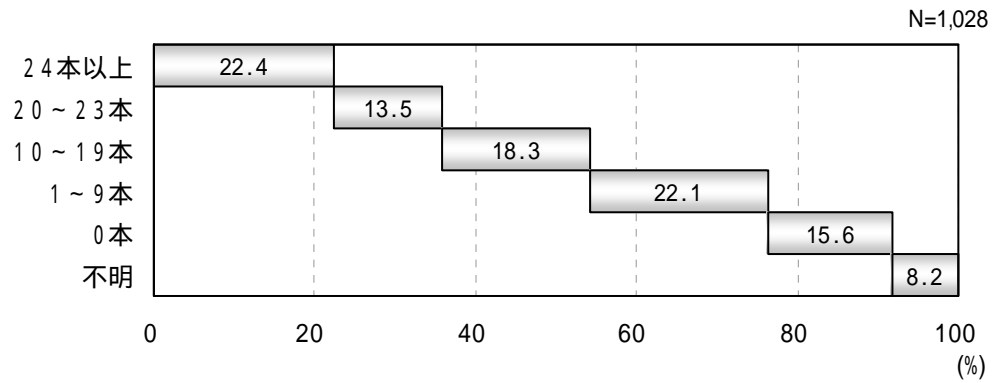
	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
吸わない	832	277	248	253	47	-	7
	80.9	78.7	81.3	82.4	85.5	-	77.8
時々吸う	25	7	7	10	1	-	-
	2.4	2.0	2.3	3.3	1.8	-	-
毎日吸う	106	49	32	22	2	-	1
	10.3	13.9	10.5	7.2	3.6	-	11.1
不明	65	19	18	22	5	-	1
	6.3	5.4	5.9	7.2	9.1	-	11.1



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	131	56	39	32	3	-	1
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
10本未満	52	13	21	14	3	-	1
	39.7	23.2	53.8	43.8	100.0	-	100.0
10～20本未満	61	34	15	12	-	-	-
	46.6	60.7	38.5	37.5	-	-	-
20～40本未満	13	8	2	3	-	-	-
	9.9	14.3	5.1	9.4	-	-	-
40本以上	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
不明	5	1	1	3	-	-	-
	3.8	1.8	2.6	9.4	-	-	-

問7 - 自分の歯の数

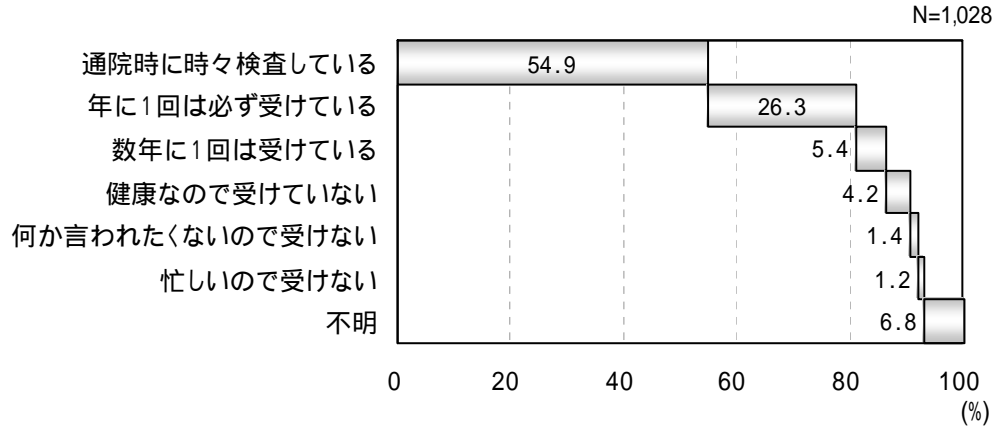
「24本以上」が22.4%、次いで「1～9本」22.1%となっている。
 年齢別にみると、前期高齢者では「24本以上」が最も多いのに対し、「75～79歳」では「1～9本」が28.0%、「80～84歳」では「0本」が47.3%とそれぞれ最多を占める。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
24本以上	230	123	70	33	2	-	2
	22.4	34.9	23.0	10.7	3.6	-	22.2
20～23本	139	63	43	32	1	-	-
	13.5	17.9	14.1	10.4	1.8	-	-
10～19本	188	63	64	48	9	-	4
	18.3	17.9	21.0	15.6	16.4	-	44.4
1～9本	227	60	69	86	11	-	1
	22.1	17.0	22.6	28.0	20.0	-	11.1
0本	160	20	35	77	26	-	2
	15.6	5.7	11.5	25.1	47.3	-	22.2
不明	84	23	24	31	6	-	-
	8.2	6.5	7.9	10.1	10.9	-	-

問7 - 血圧・血液検査等の健康診査

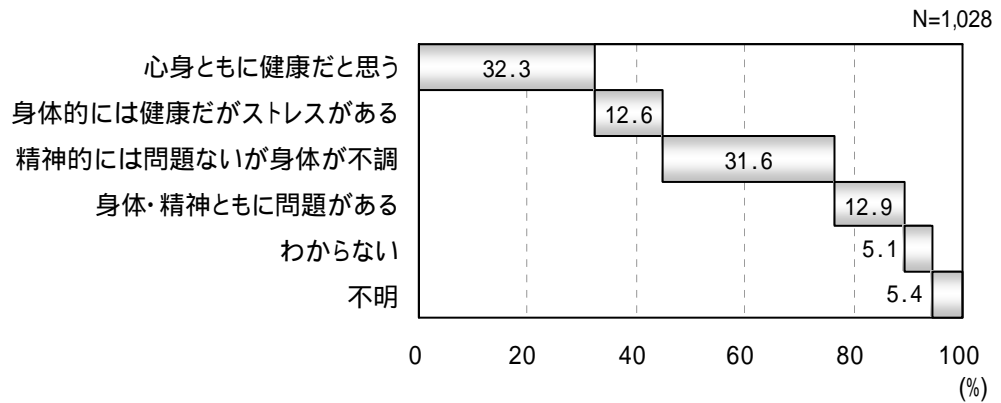
「通院時に時々検査している」が54.9%で最も多く、また、前期高齢者に比べ後期高齢者ではその比率が高い。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
通院時に時々検査している	564	160	160	204	34	-	6
	54.9	45.5	52.5	66.4	61.8	-	66.7
年に1回は必ず受けている	270	107	89	61	10	-	3
	26.3	30.4	29.2	19.9	18.2	-	33.3
数年に1回は受けている	55	29	15	8	3	-	-
	5.4	8.2	4.9	2.6	5.5	-	-
健康なので受けていない	43	22	13	7	1	-	-
	4.2	6.3	4.3	2.3	1.8	-	-
何か言われたくないので受けない	14	6	3	4	1	-	-
	1.4	1.7	1.0	1.3	1.8	-	-
忙しいので受けない	12	7	4	1	-	-	-
	1.2	2.0	1.3	0.3	-	-	-
不明	70	21	21	22	6	-	-
	6.8	6.0	6.9	7.2	10.9	-	-

問8 健康に対する自己評価

「心身ともに健康だと思う」が32.3%であるのに対し、「身体・精神ともに問題がある」12.9%を含め、心身に何らかの不調を感じている人が57.1%と過半数を占める。
 年齢別にみると、「身体的には健康だがストレスがある」人は「65～69歳」では16.2%を占めるが、高齢になるほどその比率は下がる。
 「80～84歳」では27.3%が「身体・精神ともに問題がある」と感じている。

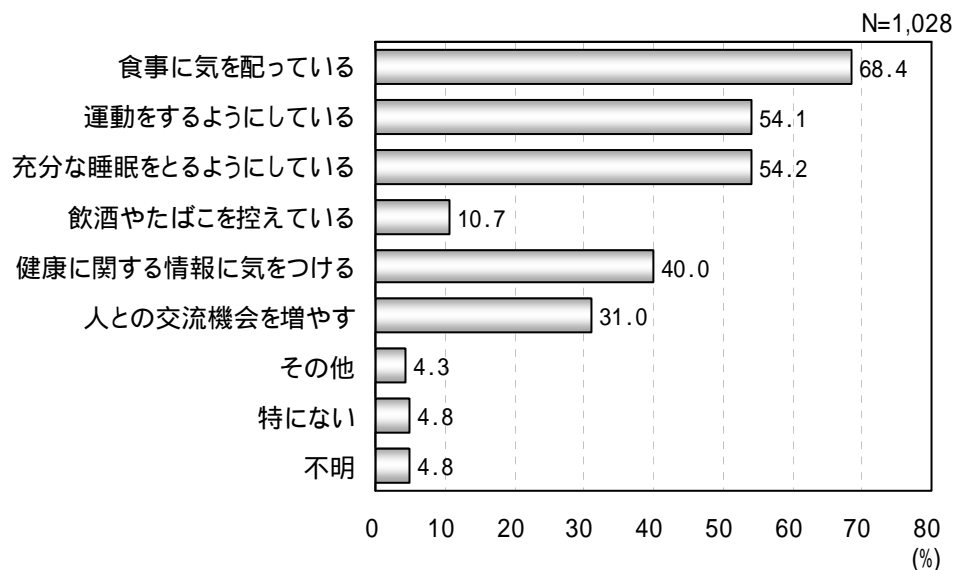


	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
心身ともに健康だと思う	332	120	102	95	12	-	3
	32.3	34.1	33.4	30.9	21.8	-	33.3
身体的には健康だがストレスがある	130	57	42	28	2	-	1
	12.6	16.2	13.8	9.1	3.6	-	11.1
精神的には問題ないが身体が不調	325	104	98	102	18	-	3
	31.6	29.5	32.1	33.2	32.7	-	33.3
身体・精神ともに問題がある	133	43	32	43	15	-	-
	12.9	12.2	10.5	14.0	27.3	-	-
わからない	52	13	13	20	5	-	1
	5.1	3.7	4.3	6.5	9.1	-	11.1
不明	56	15	18	19	3	-	1
	5.4	4.3	5.9	6.2	5.5	-	11.1

問9 健康への配慮

健康のために心掛けていることとしては、「食事に気を配っている」が68.4%と最も多く、次いで「十分な睡眠をとるようにしている」(54.2%)、「運動をするようにしている」(54.1%)等の順である。

年齢別にみると、傾向として高齢になるほど健康への心配りが少なく、「80～84歳」では心掛けていることは「特でない」人が14.5%を占めている。

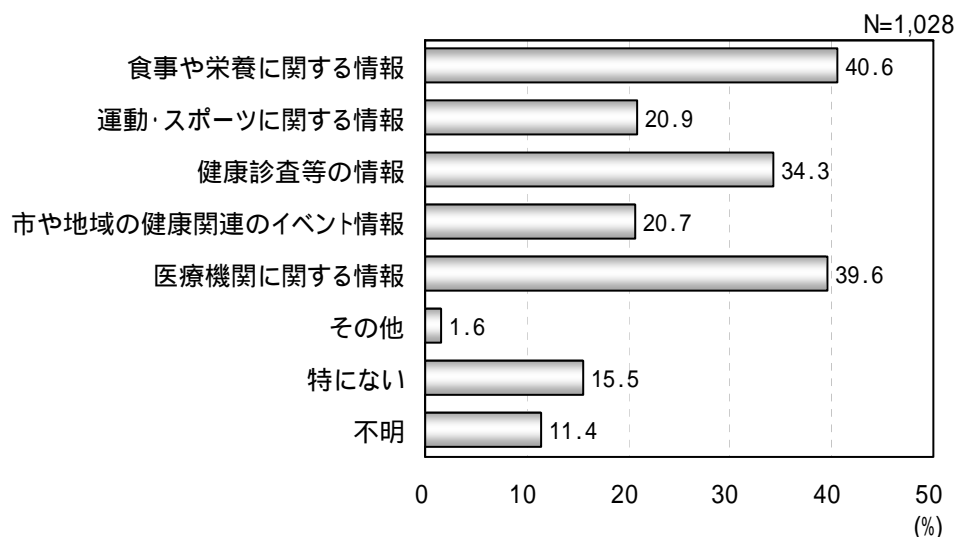


	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
食事に気を配っている	703	242	220	207	30	-	4
	68.4	68.8	72.1	67.4	54.5	-	44.4
運動をするようにしている	556	200	177	153	21	-	5
	54.1	56.8	58.0	49.8	38.2	-	55.6
十分な睡眠をとるようにしている	557	189	177	163	23	-	5
	54.2	53.7	58.0	53.1	41.8	-	55.6
飲酒やたばこを控えている	110	36	37	30	5	-	2
	10.7	10.2	12.1	9.8	9.1	-	22.2
健康に関する情報に気をつける	411	137	135	123	12	-	4
	40.0	38.9	44.3	40.1	21.8	-	44.4
人との交流機会を増やす	319	109	118	78	11	-	3
	31.0	31.0	38.7	25.4	20.0	-	33.3
その他	44	10	15	16	2	-	1
	4.3	2.8	4.9	5.2	3.6	-	11.1
特でない	49	12	12	17	8	-	-
	4.8	3.4	3.9	5.5	14.5	-	-
不明	49	11	14	20	4	-	-
	4.8	3.1	4.6	6.5	7.3	-	-

問 10 保健・健康づくりに関して欲しい情報

「食事や栄養に関する情報」(40.6%)や「医療機関に関する情報」(39.6%)等へのニーズが高い。

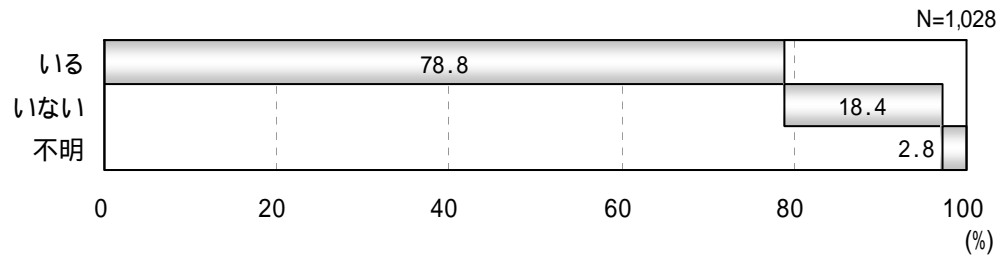
「食事や栄養に関する情報」「医療機関に関する情報」はいずれの年齢でも一定のニーズがあるが、その他の情報に関しては高齢になるほどニーズが低くなる傾向があり、「80～84歳」では欲しい情報は「特にない」人が30.9%を占める。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
食事や栄養に関する情報	417	136	133	128	17	-	3
	40.6	38.6	43.6	41.7	30.9	-	33.3
運動・スポーツに関する情報	215	98	67	46	4	-	-
	20.9	27.8	22.0	15.0	7.3	-	-
健康診査等の情報	353	142	113	84	11	-	3
	34.3	40.3	37.0	27.4	20.0	-	33.3
市や地域の健康関連のイベント情報	213	83	80	45	4	-	1
	20.7	23.6	26.2	14.7	7.3	-	11.1
医療機関に関する情報	407	145	135	110	14	-	3
	39.6	41.2	44.3	35.8	25.5	-	33.3
その他	16	6	4	4	2	-	-
	1.6	1.7	1.3	1.3	3.6	-	-
特にない	159	38	42	60	17	-	2
	15.5	10.8	13.8	19.5	30.9	-	22.2
不明	117	37	28	40	10	-	2
	11.4	10.5	9.2	13.0	18.2	-	22.2

問 11 かかりつけ医の有無

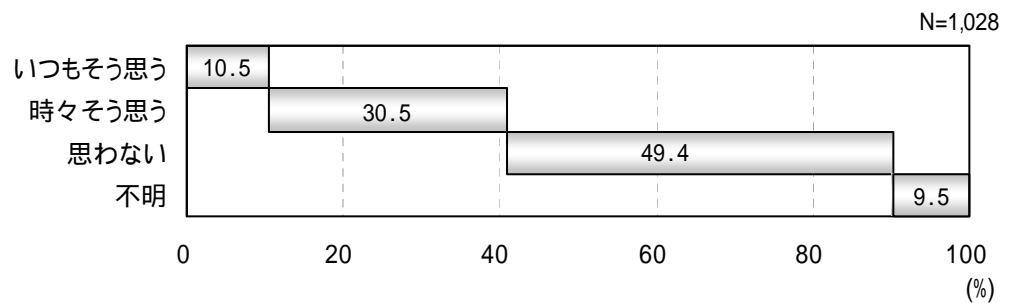
高齢になるほどかかりつけ医がいる人が多く、「80～84歳」では89.1%を占める。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028 100.0	352 100.0	305 100.0	307 100.0	55 100.0	-	9 100.0
いる	810 78.8	260 73.9	235 77.0	257 83.7	49 89.1	-	9 100.0
いない	189 18.4	82 23.3	61 20.0	40 13.0	6 10.9	-	-
不明	29 2.8	10 2.8	9 3.0	10 3.3	-	-	-

問 12 往診に対するニーズ

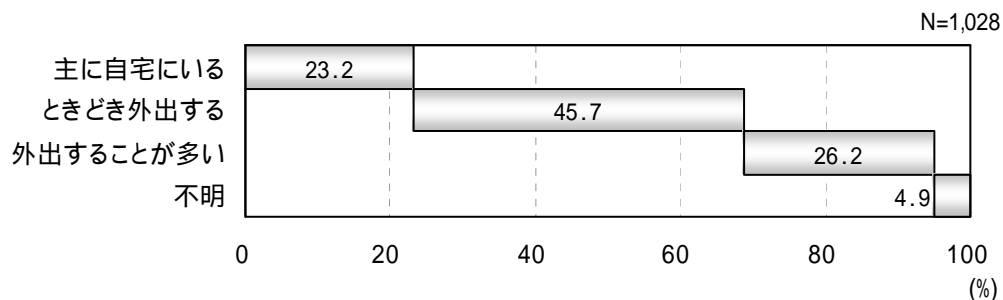
高齢になるほど往診に対するニーズは高く、「80～84歳」では「いつもそう思う」(20.0%)と「時々そう思う」(40.0%)を合わせ60.0%が病気の際などに往診して欲しいと思っている。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028 100.0	352 100.0	305 100.0	307 100.0	55 100.0	-	9 100.0
いつもそう思う	108 10.5	25 7.1	33 10.8	38 12.4	11 20.0	-	1 11.1
時々そう思う	314 30.5	100 28.4	91 29.8	98 31.9	22 40.0	-	3 33.3
思わない	508 49.4	201 57.1	152 49.8	137 44.6	15 27.3	-	3 33.3
不明	98 9.5	26 7.4	29 9.5	34 11.1	7 12.7	-	2 22.2

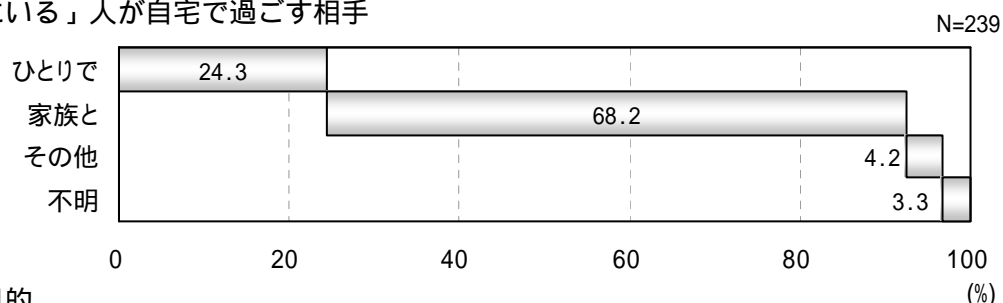
問 13 平日の昼間の過ごし方

平日の昼間の過ごし方としては、「ときどき外出する」が45.7%で最も多い。
 「主に自宅にいる」人は高齢になるほど多く、「80～84歳」では過半数の58.2%を占め、
 また、「主に自宅にいる」人のうち、「ひとりで」過ごしている人が24.3%を占める。
 外出目的は「買い物」(66.0%)、「散歩」(49.0%)、「通院」(32.6%)等が多い。

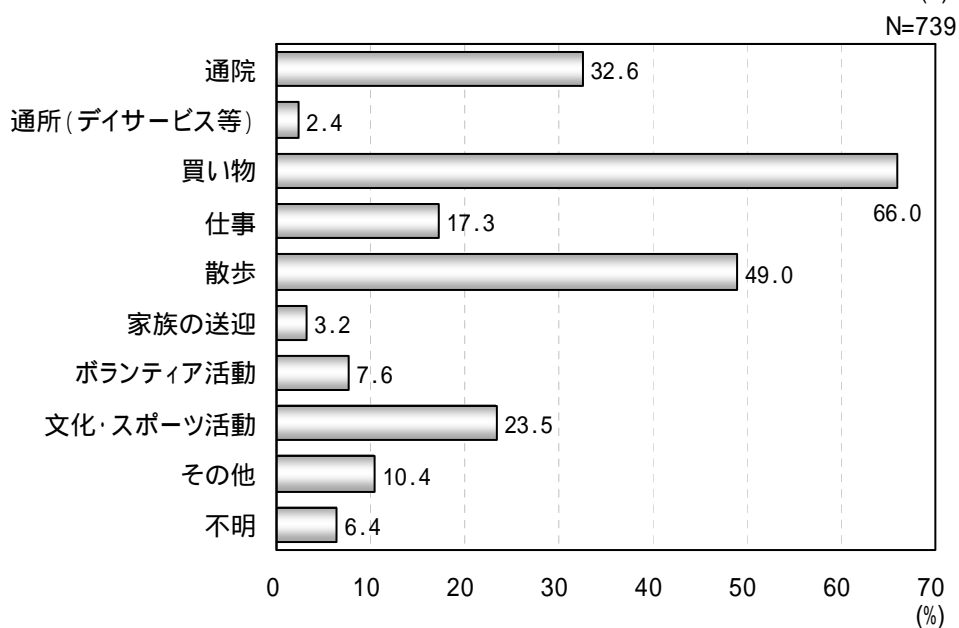


	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028 100.0	352 100.0	305 100.0	307 100.0	55 100.0	-	9 100.0
主に自宅にいる	239 23.2	60 17.0	56 18.4	90 29.3	32 58.2	-	1 11.1
ときどき外出する	470 45.7	153 43.5	145 47.5	147 47.9	18 32.7	-	7 77.8
外出することが多い	269 26.2	123 34.9	88 28.9	54 17.6	3 5.5	-	1 11.1
不明	50 4.9	16 4.5	16 5.2	16 5.2	2 3.6	-	-

「主に自宅にいる」人が自宅で過ごす相手

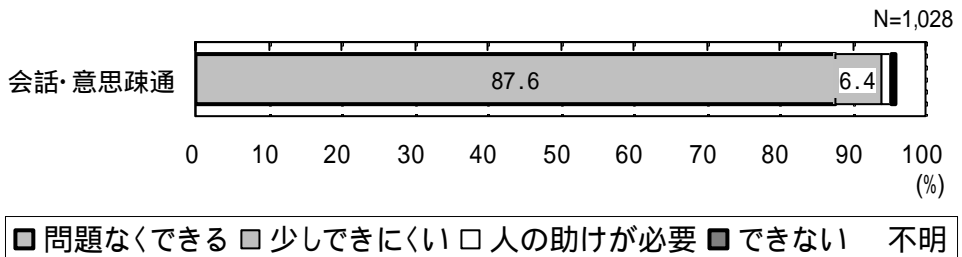
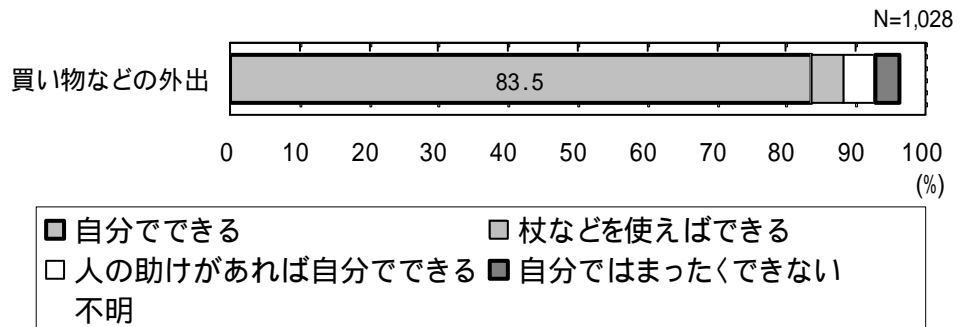
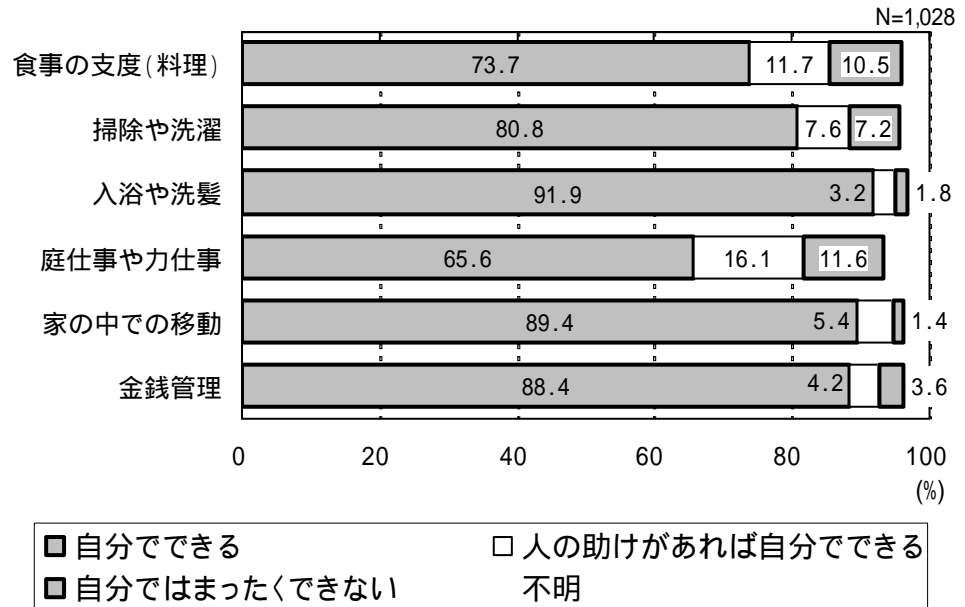


外出の主な目的



問 14 日常生活の自立状況

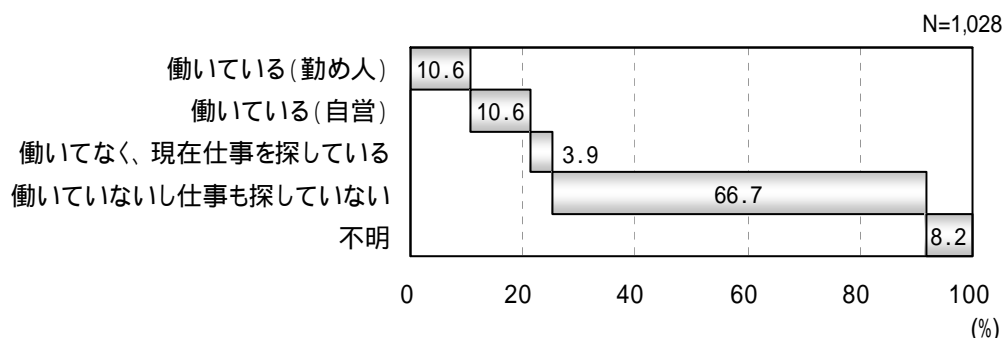
多くの項目については「自分でできる」が80%を越えているが、「庭仕事や力仕事」(65.6%)と「食事の支度(料理)」(73.7%)はその比率が比較的低い。



問 15 就業状況

現在の就業状況については、「働いていないし仕事も探していない」が66.7%を占める。年齢別にみると、「65～69歳」では33.0%が働いているのに対し、「80～84歳」では働いているのは3.6%とわずかである。

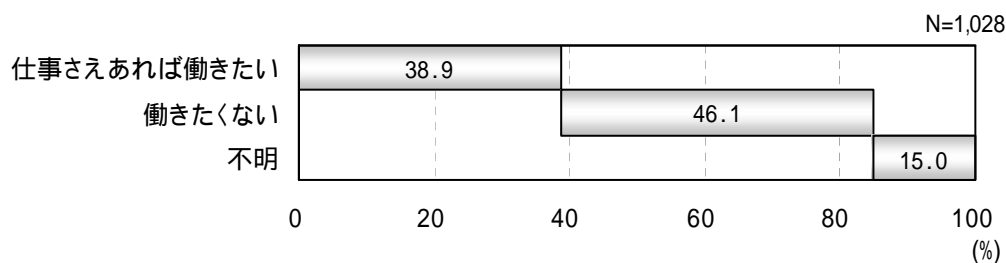
「65～69歳」では、働いている人のうち自営よりも勤め人の方が多いが、70歳以上ではこれが逆転する。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
働いている(勤め人)	109	72	26	11	-	-	-
	10.6	20.5	8.5	3.6	-	-	-
働いている(自営)	109	44	34	28	2	-	1
	10.6	12.5	11.1	9.1	3.6	-	11.1
働いてなく、現在仕事を探している	40	23	10	6	-	-	1
	3.9	6.5	3.3	2.0	-	-	11.1
働いていないし仕事も探していない	686	195	204	236	46	-	5
	66.7	55.4	66.9	76.9	83.6	-	55.6
不明	84	18	31	26	7	-	2
	8.2	5.1	10.2	8.5	12.7	-	22.2

問 16 就労意向

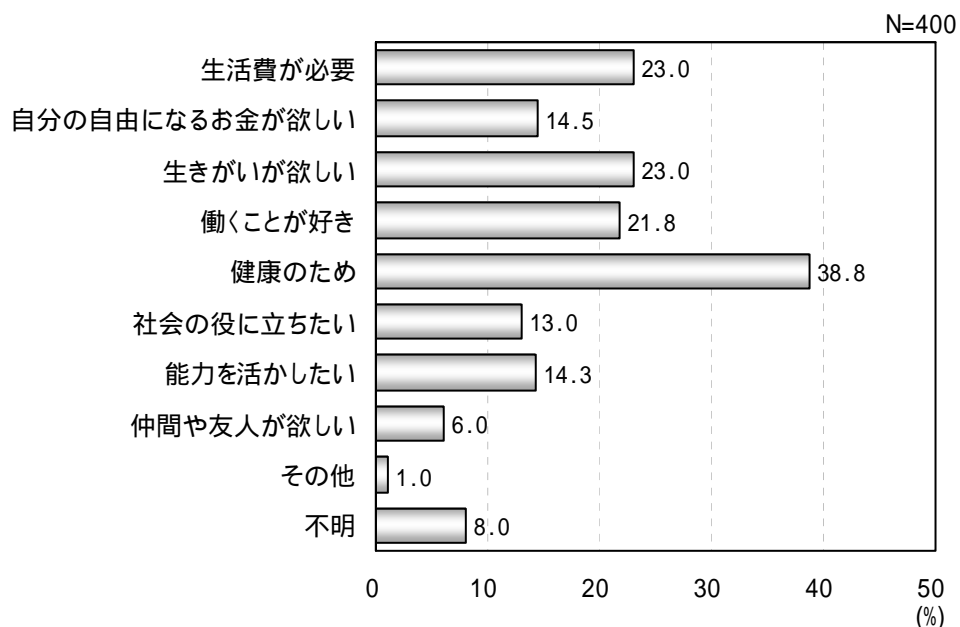
元気で働ける間は「仕事さえあれば働きたい」が38.9%に対し、「働きたくない」が46.1%と多くを占めるが、「65～69歳」では「仕事さえあれば働きたい」が55.1%と過半数を占める。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
仕事さえあれば働きたい	400	194	121	76	5	-	4
	38.9	55.1	39.7	24.8	9.1	-	44.4
働きたくない	474	131	142	168	32	-	1
	46.1	37.2	46.6	54.7	58.2	-	11.1
不明	154	27	42	63	18	-	4
	15.0	7.7	13.8	20.5	32.7	-	44.4

問 16 - 1 働きたい理由

働きたい理由としては、「健康のため」が最も多く 38.8%、次いで「生活費が必要」(23.0%)、「生きがいがある」(23.0%)、「働くことが好き」(21.8%)等となっている。
 年齢別にみると、「65～69歳」では「生活費が必要」が35.1%と多いのが目を惹く。

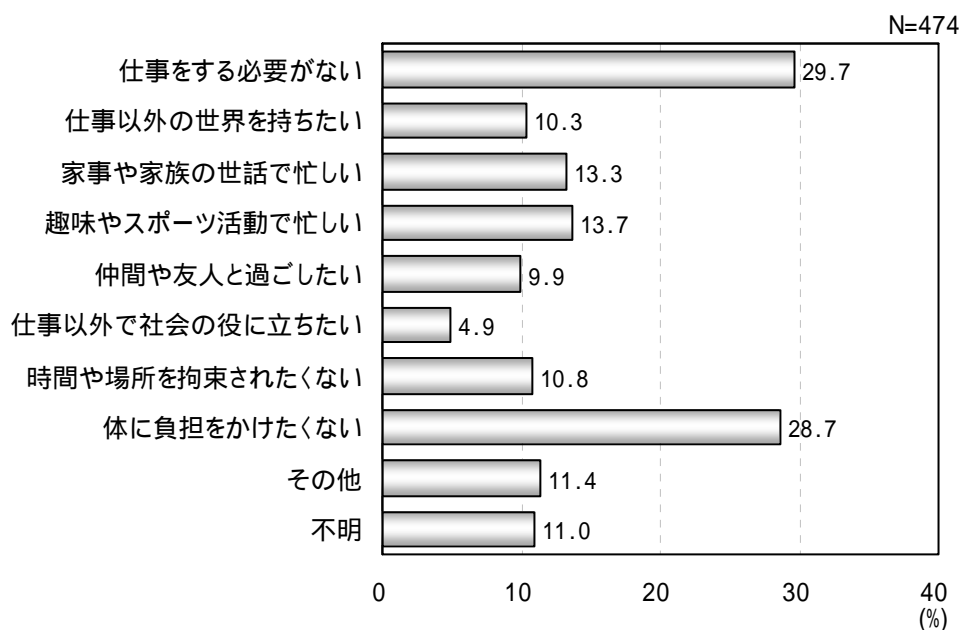


	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	400	194	121	76	5	-	4
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
生活費が必要	92	68	18	6	-	-	-
	23.0	35.1	14.9	7.9	-	-	-
自分の自由になるお金が欲しい	58	35	17	5	1	-	-
	14.5	18.0	14.0	6.6	20.0	-	-
生きがいがある	92	49	25	16	2	-	-
	23.0	25.3	20.7	21.1	40.0	-	-
働くことが好き	87	37	25	21	3	-	1
	21.8	19.1	20.7	27.6	60.0	-	25.0
健康のため	155	73	54	25	2	-	1
	38.8	37.6	44.6	32.9	40.0	-	25.0
社会の役に立ちたい	52	18	19	14	-	-	1
	13.0	9.3	15.7	18.4	-	-	25.0
能力を活かしたい	57	18	20	17	-	-	2
	14.3	9.3	16.5	22.4	-	-	50.0
仲間や友人が欲しい	24	12	9	3	-	-	-
	6.0	6.2	7.4	3.9	-	-	-
その他	4	1	1	2	-	-	-
	1.0	0.5	0.8	2.6	-	-	-
不明	32	11	10	10	-	-	1
	8.0	5.7	8.3	13.2	-	-	25.0

問 16 - 2 働きたくない理由

働きたくない理由としては、「仕事をする必要がない」が29.7%で最も多く、次いで「体に負担をかけたくない」28.7%となっている。

「80～84歳」では「体に負担をかけたくない」が46.9%と最も多く、次いで「仕事をする必要がない」43.8%となっている。



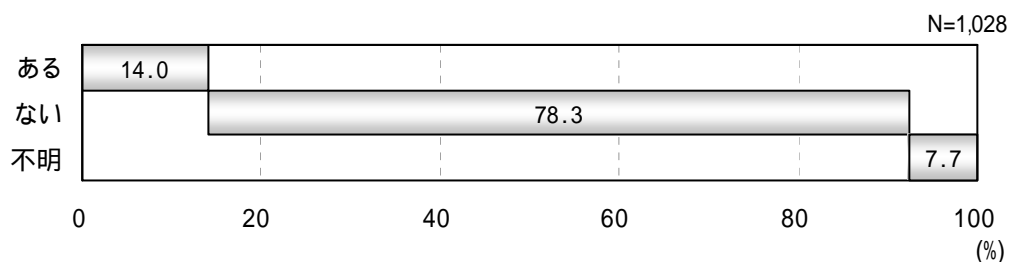
	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	474 100.0	131 100.0	142 100.0	168 100.0	32 100.0	-	1 100.0
仕事をする必要がない	141 29.7	30 22.9	43 30.3	54 32.1	14 43.8	-	-
仕事以外の世界を持ちたい	49 10.3	18 13.7	19 13.4	11 6.5	-	-	1 100.0
家事や家族の世話で忙しい	63 13.3	32 24.4	17 12.0	14 8.3	-	-	-
趣味やスポーツ活動で忙しい	65 13.7	21 16.0	23 16.2	20 11.9	-	-	1 100.0
仲間や友人と過ごしたい	47 9.9	17 13.0	18 12.7	11 6.5	1 3.1	-	-
仕事以外で社会の役に立ちたい	23 4.9	14 10.7	5 3.5	4 2.4	-	-	-
時間や場所を拘束されたくない	51 10.8	17 13.0	16 11.3	17 10.1	1 3.1	-	-
体に負担をかけたくない	136 28.7	35 26.7	37 26.1	49 29.2	15 46.9	-	-
その他	54 11.4	8 6.1	18 12.7	18 10.7	10 31.3	-	-
不明	52 11.0	11 8.4	15 10.6	23 13.7	3 9.4	-	-

問 17 日常生活で不便なことや困ること

日常生活で不便なことや困ることが「ある」人が 14.0%で、特に「80～84 歳」ではその比率が 34.5%になる。

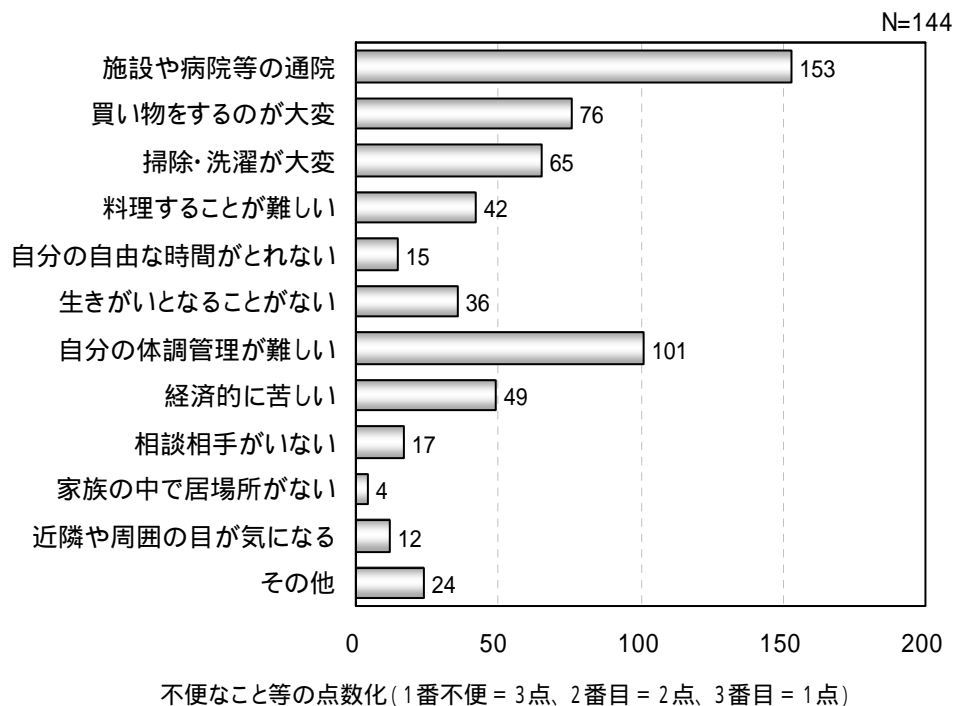
不便なことや困ることを 1 位から 3 位まで挙げてもらい点数化(1 位 = 3 点、2 位 = 2 点、3 位 = 1 点)した結果は、「施設や病院等への通院」が最も多く 153 点、次いで「自分の体調管理が難しい」101 点等となっている。

不便なことや困ることの有無



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
ある	144	37	42	44	19	-	2
	14.0	10.5	13.8	14.3	34.5	-	22.2
ない	805	307	233	232	28	-	5
	78.3	87.2	76.4	75.6	50.9	-	55.6
不明	79	8	30	31	8	-	2
	7.7	2.3	9.8	10.1	14.5	-	22.2

不便なことや困ること

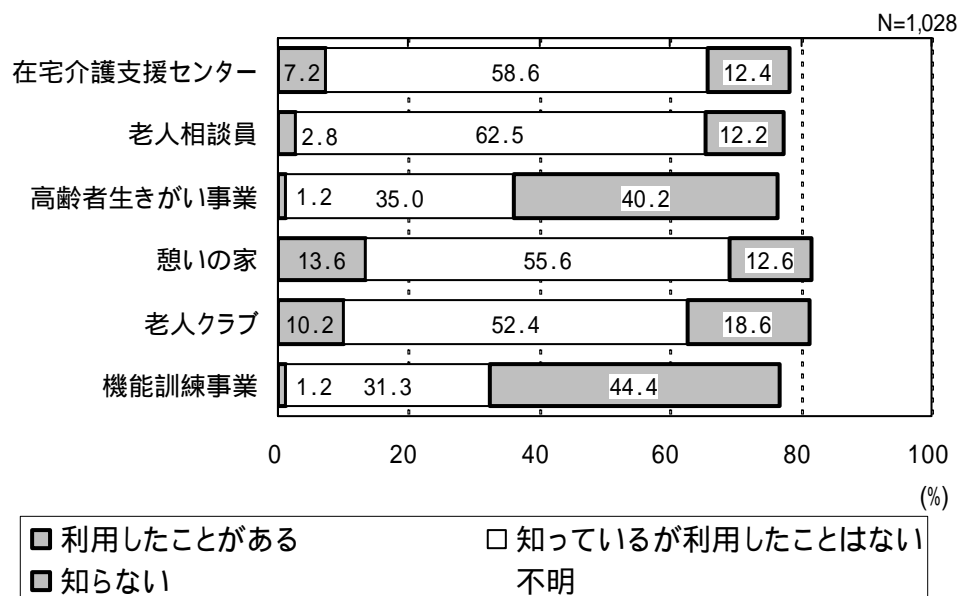


問 18 保健福祉サービスの利用経験・利用意向

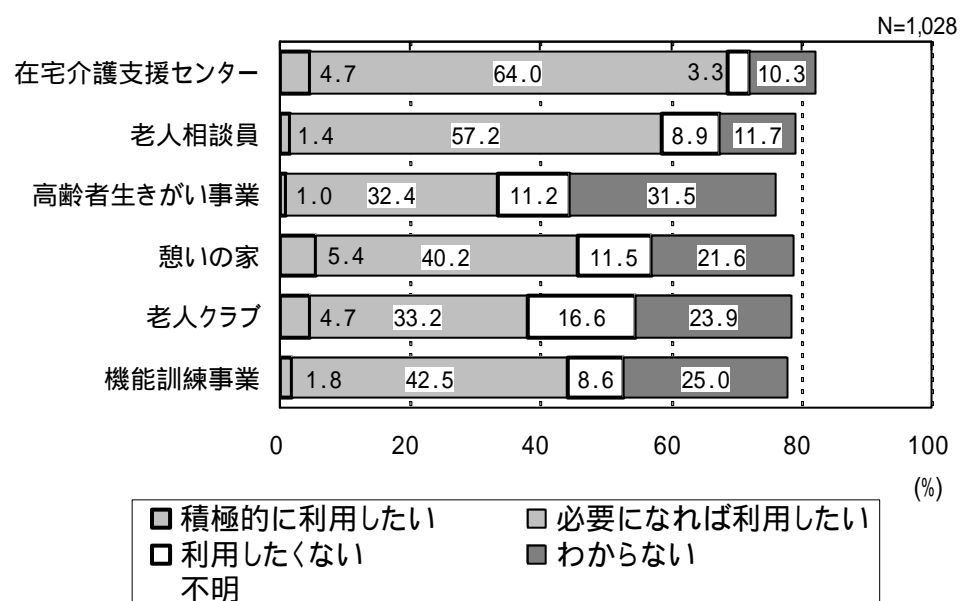
保健福祉サービスの利用経験は概して低く、「利用したことがある」率が最も高い「憩いの家」でも 13.6%であり、また、「高齢者生きがい事業」と「機能訓練事業」については制度自体を「知らない」人が 40%を越えている。

利用意向としては、「積極的に利用したい」は全体的に少ないが、「在宅介護支援センター」と「老人相談員」については「必要になれば利用したい」人が過半数を占める。

保健福祉サービスの利用経験



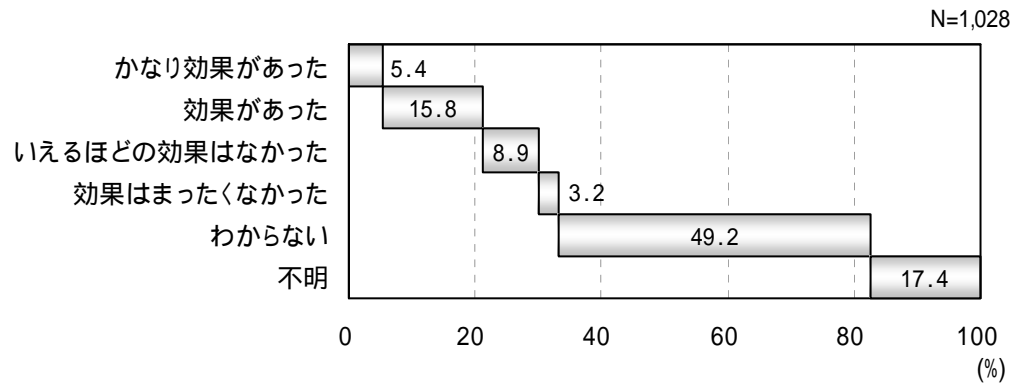
保健福祉サービスの利用意向



問 19 介護保険制度の効果

介護保険制度に介護負担の軽減等の効果があったかどうか「わからない」という回答が49.2%と半数を占める中で、効果はなかったという否定的な評価が12.1%であるのに対し、一定の効果はあったという評価が21.2%を占めている。

「80～84歳」では「かなり効果があった」という評価が14.5%と、他の年齢に比べ高くなっている。

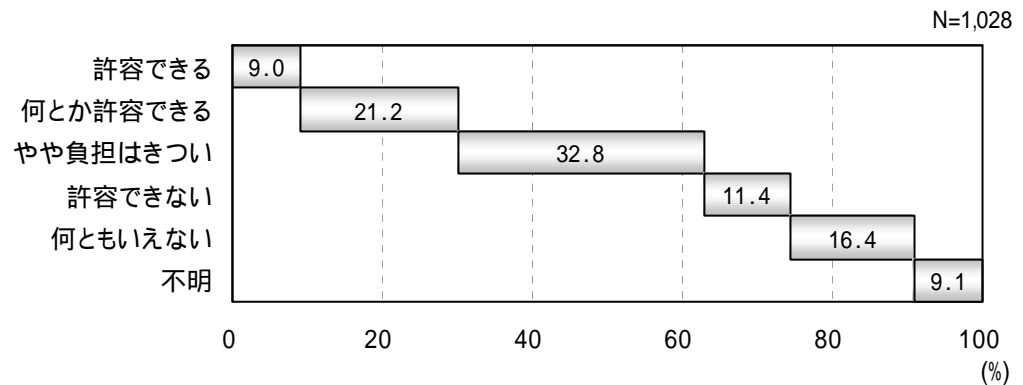


	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
かなり効果があった	56	12	17	19	8	-	-
	5.4	3.4	5.6	6.2	14.5	-	-
効果があった	162	49	53	48	10	-	2
	15.8	13.9	17.4	15.6	18.2	-	22.2
いるほどの効果はなかった	92	37	25	24	6	-	-
	8.9	10.5	8.2	7.8	10.9	-	-
効果はまったくなかった	33	13	7	10	3	-	-
	3.2	3.7	2.3	3.3	5.5	-	-
わからない	506	192	146	144	19	-	5
	49.2	54.5	47.9	46.9	34.5	-	55.6
不明	179	49	57	62	9	-	2
	17.4	13.9	18.7	20.2	16.4	-	22.2

問 20 介護保険料金額の収入に対する許容度

介護保険料金額について、収入に対して「やや負担はきつい」が 32.8%で最も多く、これと「許容できない」(11.4%)を合わせると 44.2%の人が介護保険料金額を負担に感じている。

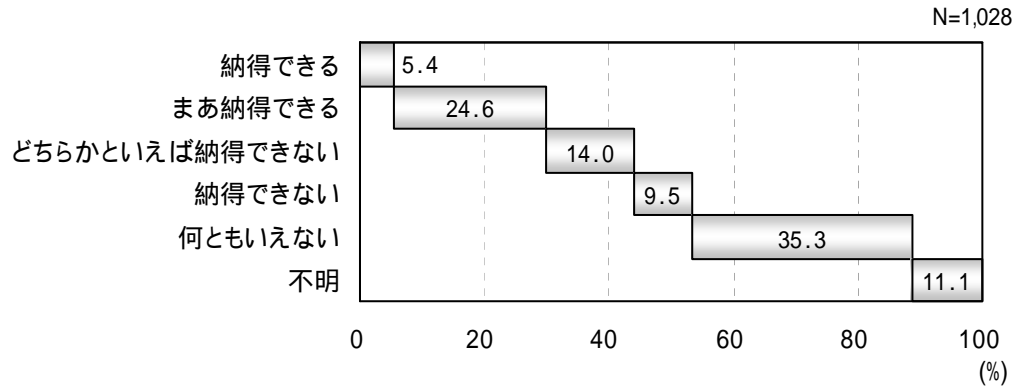
年齢別にみると、79 歳以下では負担に感じている人の方が許容できると考えている人より多いが、「80～84 歳」では「何とか許容できる」(21.8%)を含め、許容できると考えている人の方が多い。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
許容できる	93	20	21	43	9	-	-
	9.0	5.7	6.9	14.0	16.4	-	-
何とか許容できる	218	77	70	56	12	-	3
	21.2	21.9	23.0	18.2	21.8	-	33.3
やや負担はきつい	337	139	106	79	11	-	2
	32.8	39.5	34.8	25.7	20.0	-	22.2
許容できない	117	48	36	29	4	-	-
	11.4	13.6	11.8	9.4	7.3	-	-
何ともいえない	169	49	46	63	11	-	-
	16.4	13.9	15.1	20.5	20.0	-	-
不明	94	19	26	37	8	-	4
	9.1	5.4	8.5	12.1	14.5	-	44.4

問 21 介護保険料金額の介護費用額に対する納得度

(現在の、または将来介護が必要になった場合の)介護費用額に対して介護保険料額が納得できると考えている人が30.0%に対し、納得できないと感得ている人は23.5%、「何ともいえない」が35.3%である。
 「80～84歳」では他の年齢に比べ、納得できると考えている人が多い。



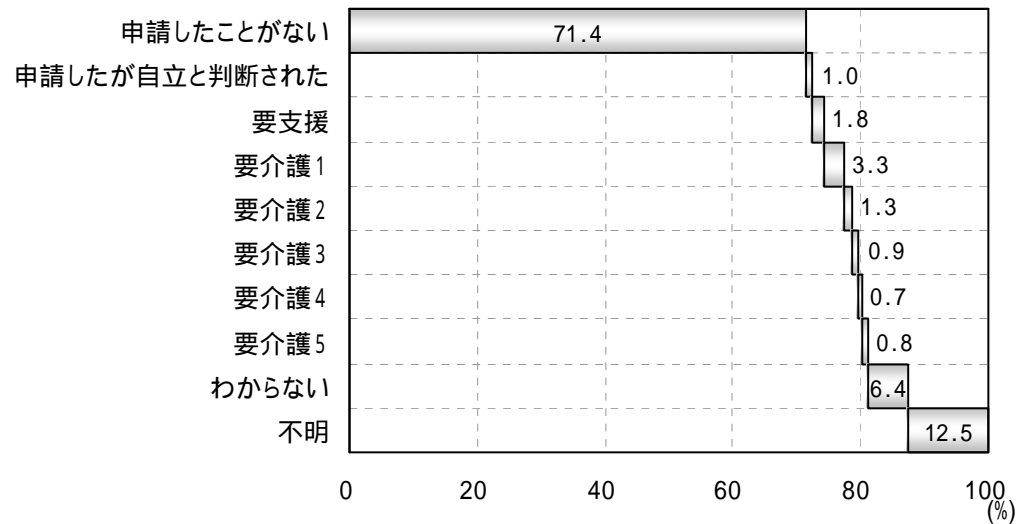
	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
納得できる	56	12	9	25	10	-	-
	5.4	3.4	3.0	8.1	18.2	-	-
まあ納得できる	253	81	75	79	16	-	2
	24.6	23.0	24.6	25.7	29.1	-	22.2
どちらかといえば納得できない	144	51	49	36	6	-	2
	14.0	14.5	16.1	11.7	10.9	-	22.2
納得できない	98	45	22	25	6	-	-
	9.5	12.8	7.2	8.1	10.9	-	-
何ともいえない	363	133	115	103	11	-	1
	35.3	37.8	37.7	33.6	20.0	-	11.1
不明	114	30	35	39	6	-	4
	11.1	8.5	11.5	12.7	10.9	-	44.4

問 22 要介護認定

要介護認定に「申請したことがない」人が 71.4%を占める。

「80～84歳」では、「申請したことがない」人は 36.4%と半数を大きく下回る。

N=1,028

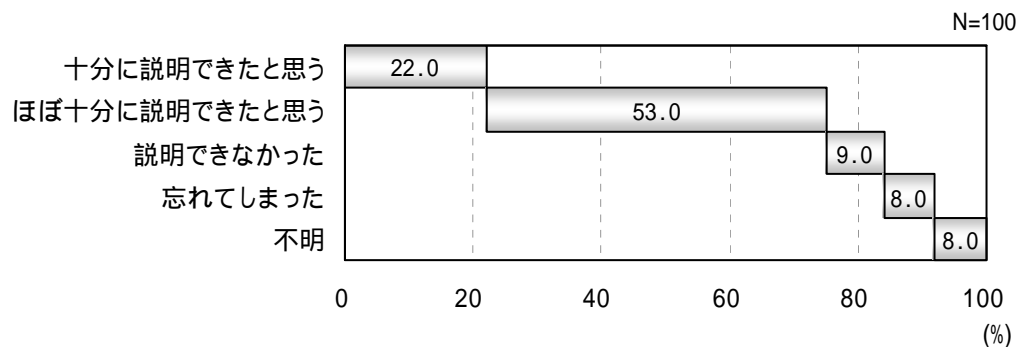


	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
申請したことがない	734	282	223	203	20	-	6
	71.4	80.1	73.1	66.1	36.4	-	66.7
申請したが自立と判断された	10	-	2	6	2	-	-
	1.0	-	0.7	2.0	3.6	-	-
要支援	19	3	7	5	4	-	-
	1.8	0.9	2.3	1.6	7.3	-	-
要介護1	34	4	6	17	7	-	-
	3.3	1.1	2.0	5.5	12.7	-	-
要介護2	13	-	2	6	5	-	-
	1.3	-	0.7	2.0	9.1	-	-
要介護3	9	1	3	2	3	-	-
	0.9	0.3	1.0	0.7	5.5	-	-
要介護4	7	-	3	3	1	-	-
	0.7	-	1.0	1.0	1.8	-	-
要介護5	8	1	1	5	1	-	-
	0.8	0.3	0.3	1.6	1.8	-	-
わからない	66	22	19	19	6	-	-
	6.4	6.3	6.2	6.2	10.9	-	-
不明	128	39	39	41	6	-	3
	12.5	11.1	12.8	13.4	10.9	-	33.3

問 22 - 1 認定調査員への説明

認定調査員に自分の状況を「ほぼ十分に説明できたと思う」が 53.0%、これに「十分に説明できた」22.0%を合わせると、75%が説明できたと考えている。

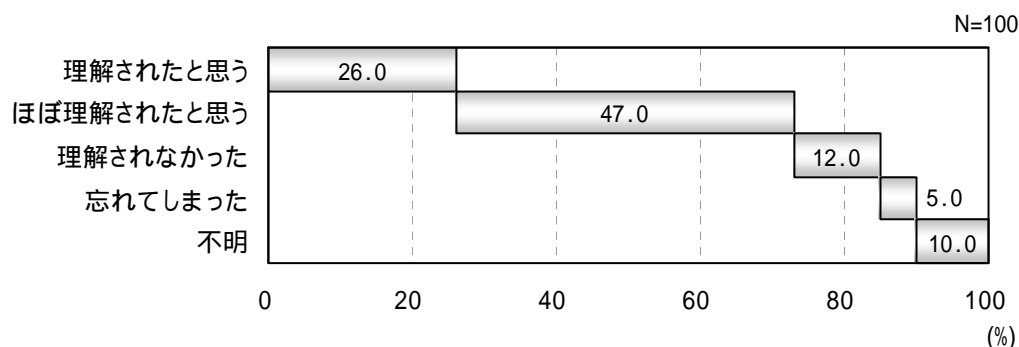
「十分に説明できた」と考えている人は「65～69歳」では 44.4%であるのに対し、「80～84歳」では 17.4%と、高齢になるほどその比率は下がる。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	100	9	24	44	23	-	-
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-
十分に説明できたと思う	22	4	6	8	4	-	-
	22.0	44.4	25.0	18.2	17.4	-	-
ほぼ十分に説明できたと思う	53	3	13	24	13	-	-
	53.0	33.3	54.2	54.5	56.5	-	-
説明できなかった	9	2	1	3	3	-	-
	9.0	22.2	4.2	6.8	13.0	-	-
忘れてしまった	8	-	1	5	2	-	-
	8.0	-	4.2	11.4	8.7	-	-
不明	8	-	3	4	1	-	-
	8.0	-	12.5	9.1	4.3	-	-

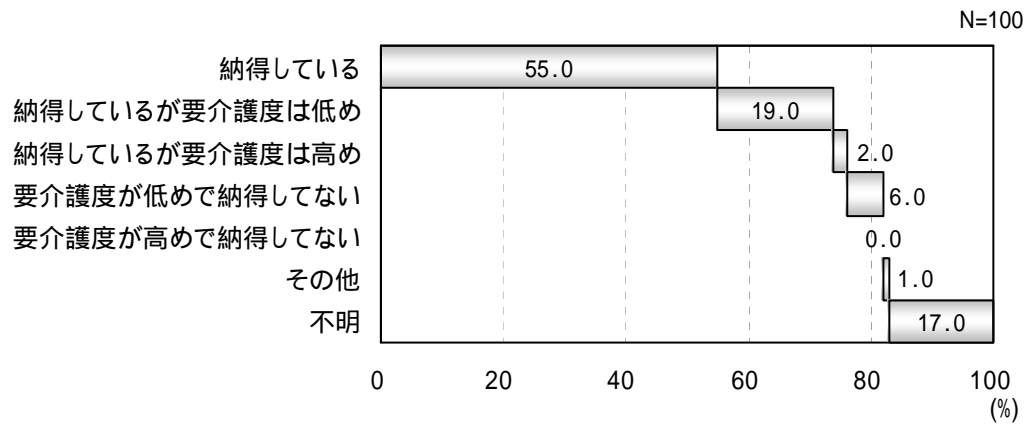
問 22 - 2 認定調査員の理解

認定調査員に自分の状況を「ほぼ理解されたと思う」が最も多く 47.0%、次いで「理解されたと思う」26.0%で、これらを合わせると 73.0%の人が調査員に理解されたと考えている。



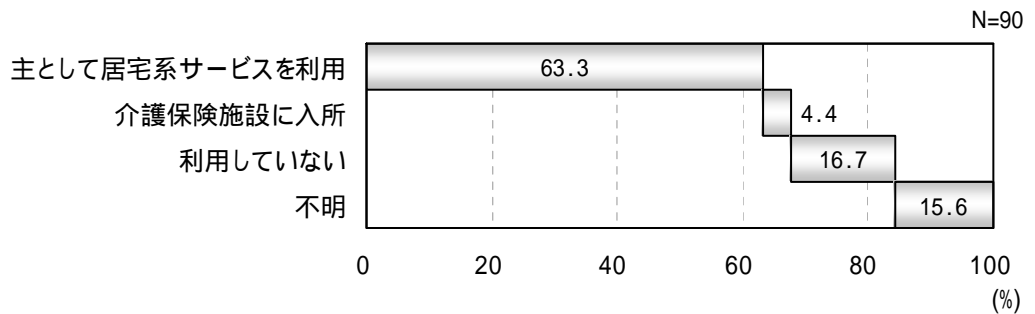
問 22 - 3 認定結果への納得度

認定結果については、「納得している」が最も多く 55.0%、これに条件付きの納得を含めると 76.0%が納得している。



問 22 - 4 介護保険給付サービスの利用の有無

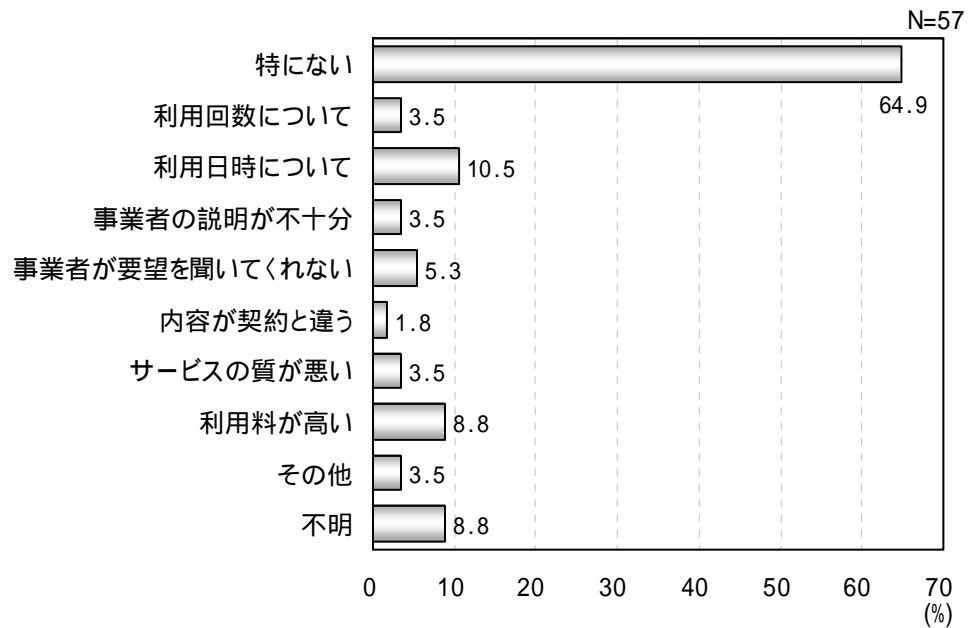
認定者の 63.3%が「主として居宅系サービスを利用」しており、「利用していない」は 16.7%である。
 「80～84歳」では「利用していない」は 4.8%とわずかである。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	90	9	22	38	21	-	-
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-
主として居宅系サービスを利用	57	4	16	23	14	-	-
	63.3	44.4	72.7	60.5	66.7	-	-
介護保険施設に入所	4	1	-	1	2	-	-
	4.4	11.1	-	2.6	9.5	-	-
利用していない	15	2	4	8	1	-	-
	16.7	22.2	18.2	21.1	4.8	-	-
不明	14	2	2	6	4	-	-
	15.6	22.2	9.1	15.8	19.0	-	-

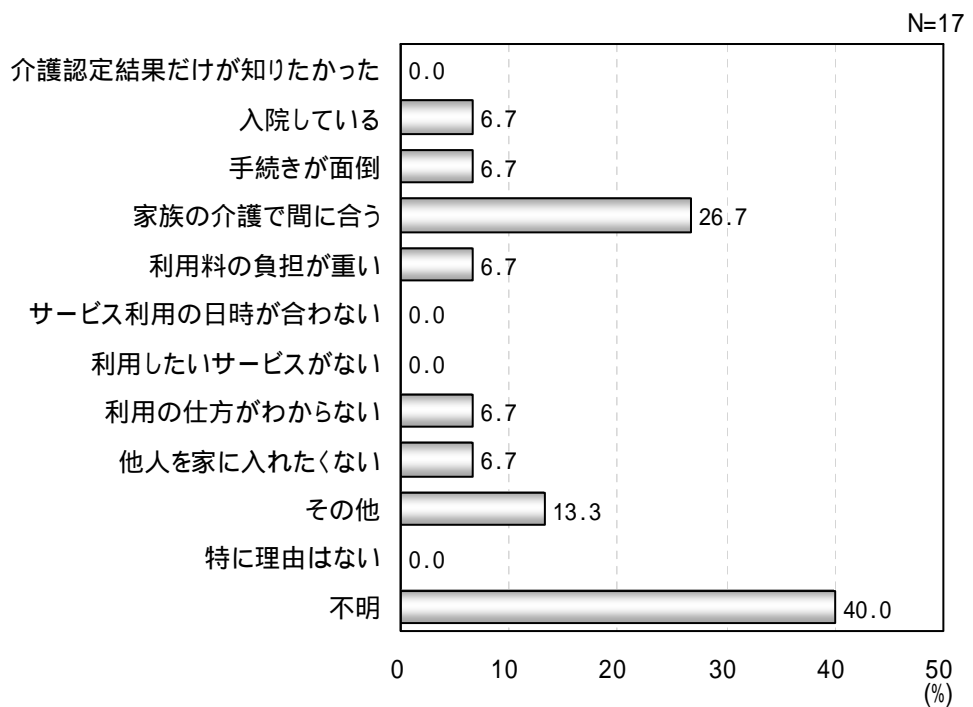
問 22 - 4 - 1 居宅系サービスに対する不満や問題点

居宅系サービスに対する不満等は「特にない」人が 64.9%を占める。



問 22 - 4 - 2 介護保険給付サービスを利用しない理由

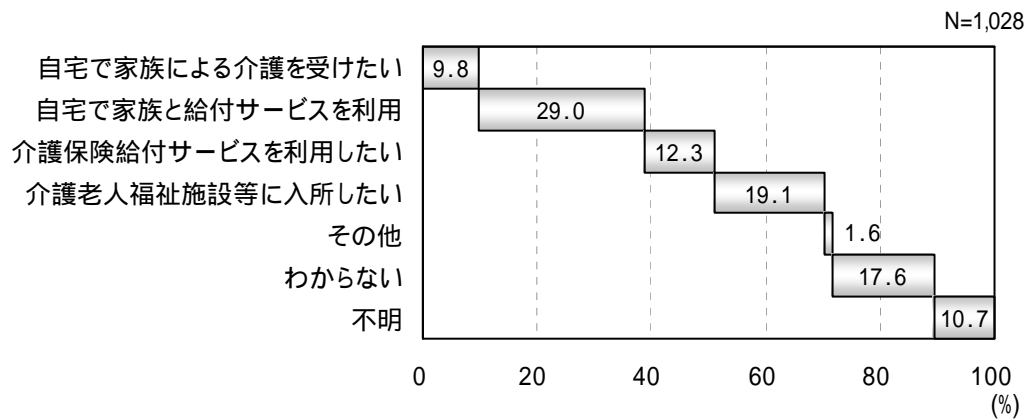
介護保険給付サービスを利用しない理由としては、「家族の介護で間に合う」が最も多く 26.7%である。



問 23 介護が必要になった場合に希望する介護形態

希望する介護形態としては、「自宅で家族と給付サービスを利用」したいが29.0%と最も多く、次いで「介護老人福祉施設等に入所したい」19.1%となっている。

「自宅で家族の介護を受けたい」人は高齢になるほど多く、「80～84歳」では16.4%である。

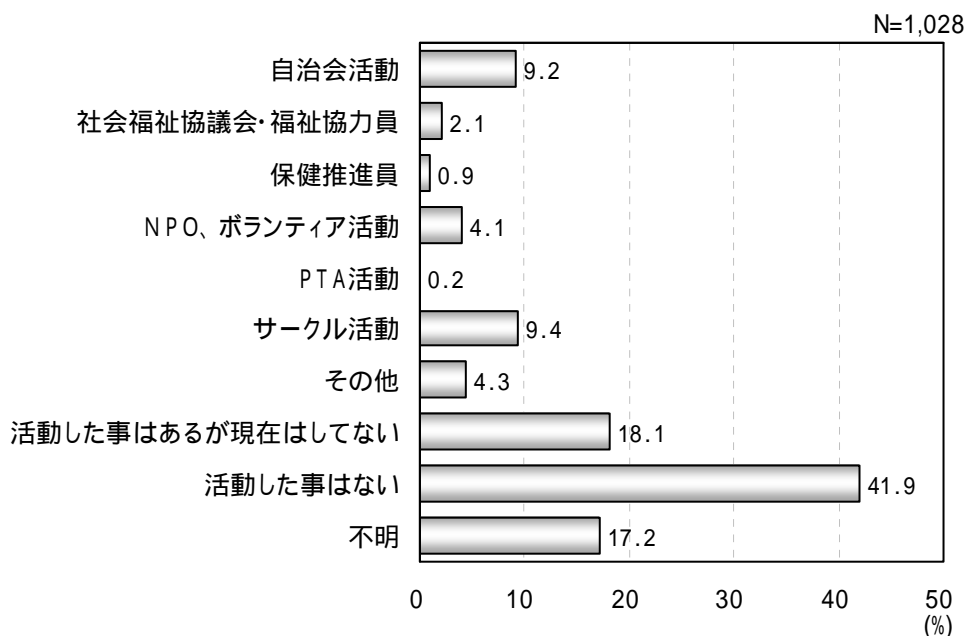


	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
自宅で家族による介護を受けたい	101	21	31	40	9	-	-
	9.8	6.0	10.2	13.0	16.4	-	-
自宅で家族と給付サービスを利用	298	105	84	89	16	-	4
	29.0	29.8	27.5	29.0	29.1	-	44.4
介護保険給付サービスを利用したい	126	55	43	24	3	-	1
	12.3	15.6	14.1	7.8	5.5	-	11.1
介護老人福祉施設等に入所したい	196	74	58	55	8	-	1
	19.1	21.0	19.0	17.9	14.5	-	11.1
その他	16	6	4	4	2	-	-
	1.6	1.7	1.3	1.3	3.6	-	-
わからない	181	63	51	57	10	-	-
	17.6	17.9	16.7	18.6	18.2	-	-
不明	110	28	34	38	7	-	3
	10.7	8.0	11.1	12.4	12.7	-	33.3

問 24 参加している地域活動

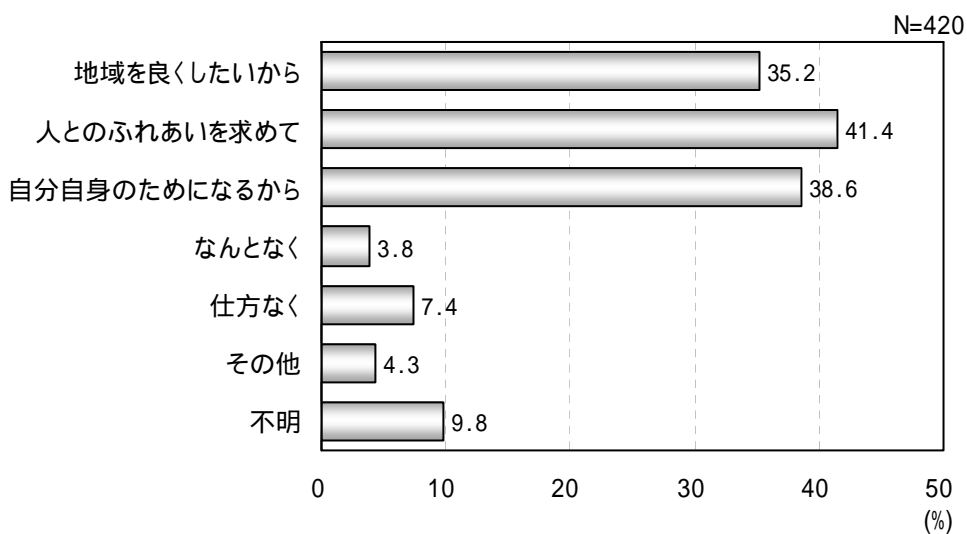
地域活動については、「活動した事はない」人が 41.9%で最も多く、次いで「活動した事はあるが現在はしてない」18.1%である。

「活動した事はあるが現在はしてない」(18.1%)と「活動した事はない」(41.9%)、「不明」(17.2%)を除く 22.8%の人が現在何らかの地域活動に参加している。



問 24 - 1 地域活動に参加する目的

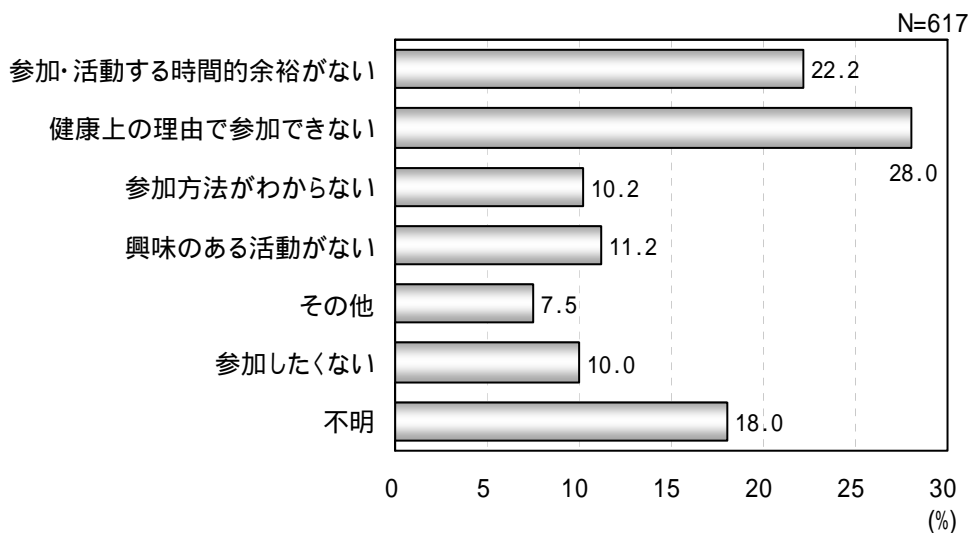
地域活動に参加する目的としては「人とのふれあいを求めて」が最も多く 41.4%、次いで「自分自身のためになるから」38.6%、「地域を良くしたいから」35.2%である。



問 24 - 2 地域活動に参加しない理由

地域活動に「健康上の理由で参加できない」人が最も多く 28.0%、次いで「参加・活動する時間的余裕がない」22.2%となっている。

高齢になるほど、「健康上の理由で参加できない」人が多く、逆に「参加・活動する時間的余裕がない」人は少なくなる。



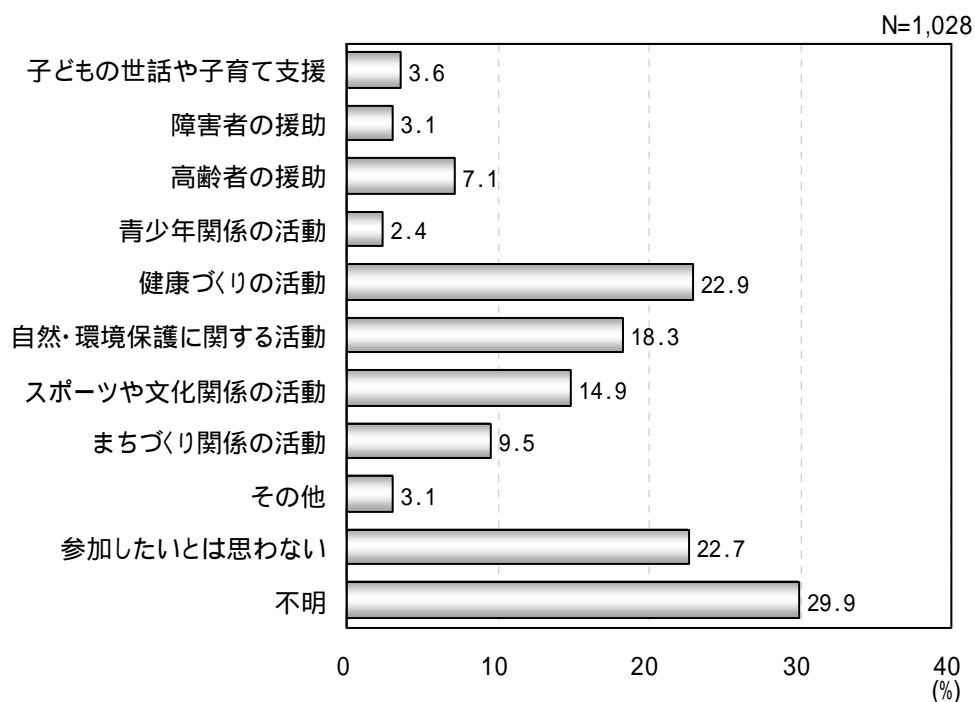
	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	617	221	167	187	39	-	3
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
参加・活動する時間的余裕がない	137	77	32	26	2	-	-
	22.2	34.8	19.2	13.9	5.1	-	-
健康上の理由で参加できない	173	41	42	69	21	-	-
	28.0	18.6	25.1	36.9	53.8	-	-
参加方法がわからない	63	32	17	11	2	-	1
	10.2	14.5	10.2	5.9	5.1	-	33.3
興味のある活動がない	69	21	26	20	2	-	-
	11.2	9.5	15.6	10.7	5.1	-	-
その他	46	14	10	19	3	-	-
	7.5	6.3	6.0	10.2	7.7	-	-
参加したくない	62	20	19	17	6	-	-
	10.0	9.0	11.4	9.1	15.4	-	-
不明	111	35	33	38	3	-	2
	18.0	15.8	19.8	20.3	7.7	-	66.7

問 25 参加したい地域活動

今後、地域活動に「参加したいと思わない」(22.7%)と「不明」(29.9%)を除く 47.4%は何らかの地域活動に参加したいと考えている。

参加したい活動としては「健康づくりの活動」が最も多く 22.9%、次いで「自然・環境保護に関する活動」18.3%等となっている。

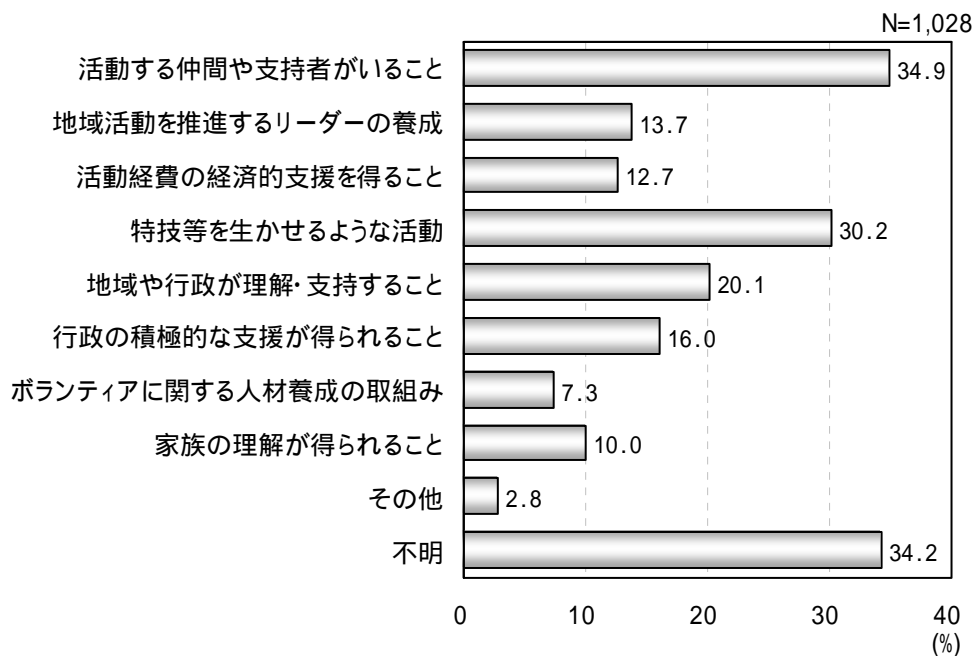
「参加したいと思わない」人は高齢になるほど多く、「80～84歳」では 40.0%を占める。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
子どもの世話や子育て支援	37	21	8	8	-	-	-
	3.6	6.0	2.6	2.6	-	-	-
障害者の援助	32	17	8	7	-	-	-
	3.1	4.8	2.6	2.3	-	-	-
高齢者の援助	73	35	22	14	2	-	-
	7.1	9.9	7.2	4.6	3.6	-	-
青少年関係の活動	25	11	4	9	1	-	-
	2.4	3.1	1.3	2.9	1.8	-	-
健康づくりの活動	235	97	78	55	3	-	2
	22.9	27.6	25.6	17.9	5.5	-	22.2
自然・環境保護に関する活動	188	93	55	38	1	-	1
	18.3	26.4	18.0	12.4	1.8	-	11.1
スポーツや文化関係の活動	153	70	44	37	-	-	2
	14.9	19.9	14.4	12.1	-	-	22.2
まちづくり関係の活動	98	47	31	17	1	-	2
	9.5	13.4	10.2	5.5	1.8	-	22.2
その他	32	10	10	8	4	-	-
	3.1	2.8	3.3	2.6	7.3	-	-
参加したいと思わない	233	67	63	81	22	-	-
	22.7	19.0	20.7	26.4	40.0	-	-
不明	307	75	91	115	22	-	4
	29.9	21.3	29.8	37.5	40.0	-	44.4

問 26 地域活動を活発にしていくために必要なこと

地域活動を活発にしていくために必要なこととしては、「活動する仲間や支持者がいること」(34.9%)や「特技等を生かせるような活動」(30.2%)等が多く挙げられている。
問 25 もそうであるが、高齢になるほど「不明」つまり無回答の人が多く、地域活動に対する関心の薄さを窺わせる。

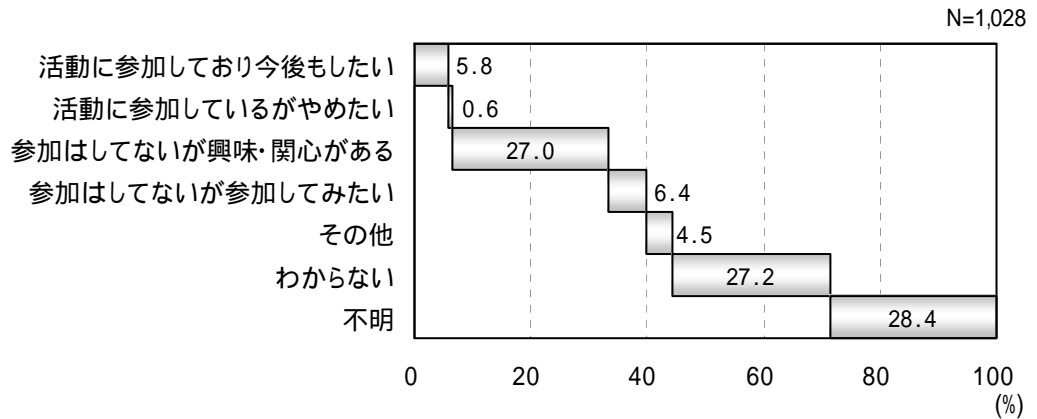


	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
活動する仲間や支持者がいること	359	143	113	87	13	-	3
	34.9	40.6	37.0	28.3	23.6	-	33.3
地域活動を推進するリーダーの養成	141	59	38	34	8	-	2
	13.7	16.8	12.5	11.1	14.5	-	22.2
活動経費の経済的支援を得ること	131	67	39	21	4	-	-
	12.7	19.0	12.8	6.8	7.3	-	-
特技等を生かせるような活動	310	122	102	73	9	-	4
	30.2	34.7	33.4	23.8	16.4	-	44.4
地域や行政が理解・支持すること	207	89	51	56	10	-	1
	20.1	25.3	16.7	18.2	18.2	-	11.1
行政の積極的な支援が得られること	164	62	46	47	7	-	2
	16.0	17.6	15.1	15.3	12.7	-	22.2
ボランティアに関する人材養成の取組み	75	25	25	21	4	-	-
	7.3	7.1	8.2	6.8	7.3	-	-
家族の理解が得られること	103	45	28	22	7	-	1
	10.0	12.8	9.2	7.2	12.7	-	11.1
その他	29	10	6	11	2	-	-
	2.8	2.8	2.0	3.6	3.6	-	-
不明	352	88	102	132	26	-	4
	34.2	25.0	33.4	43.0	47.3	-	44.4

問 27 ボランティア活動について

ボランティア活動に参加している人は 6.4%と少ないが、「参加はしてないが興味・関心がある」人が 27.0%、また、「参加はしてないが参加してみたい」人が 6.4%を占めている。

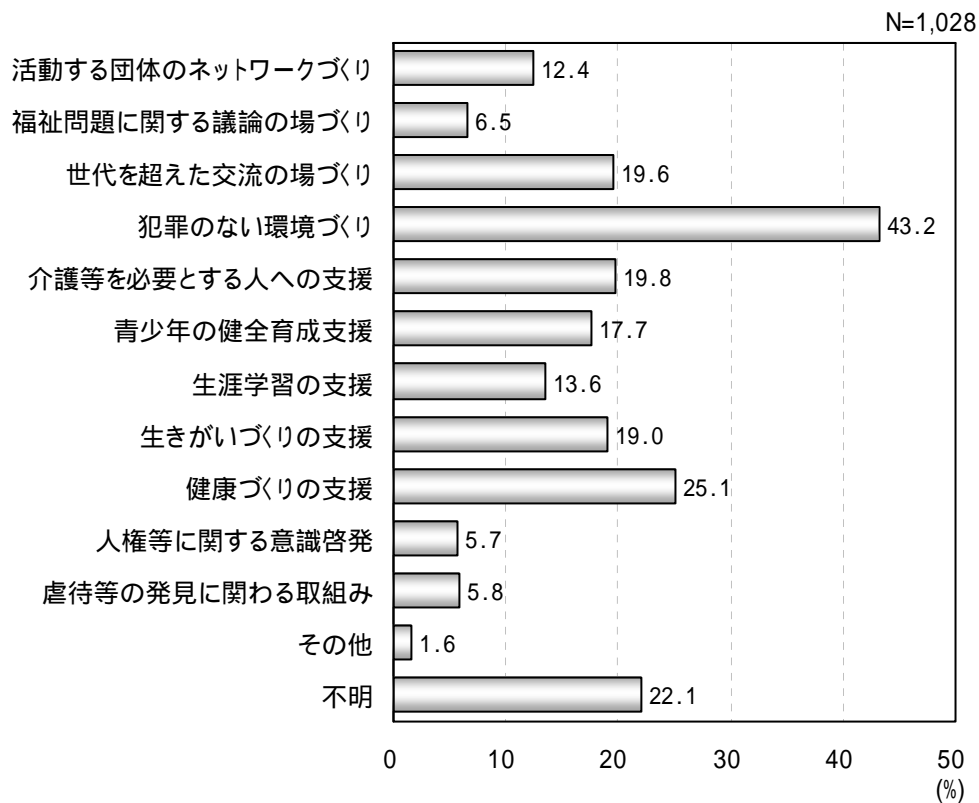
参加してみたい人も興味・関心がある人も高齢になるほど少なくなる。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
活動に参加しており今後もしたい	60	28	20	11	-	-	1
	5.8	8.0	6.6	3.6	-	-	11.1
活動に参加しているがやめたい	6	2	3	1	-	-	-
	0.6	0.6	1.0	0.3	-	-	-
参加はしてないが興味・関心がある	278	123	86	63	6	-	-
	27.0	34.9	28.2	20.5	10.9	-	-
参加はしてないが参加してみたい	66	27	22	15	1	-	1
	6.4	7.7	7.2	4.9	1.8	-	11.1
その他	46	17	12	15	2	-	-
	4.5	4.8	3.9	4.9	3.6	-	-
わからない	280	93	82	80	24	-	1
	27.2	26.4	26.9	26.1	43.6	-	11.1
不明	292	62	80	122	22	-	6
	28.4	17.6	26.2	39.7	40.0	-	66.7

問 28 市民が取り組むべき地域活動

市民が取り組むべき地域活動としては「犯罪のない環境づくり」が最も多く 43.2%、次いで「健康づくりの支援」25.1%等となっている。
 「80～84歳」では「介護等を必要とする人への支援」が27.3%と比較的多い。

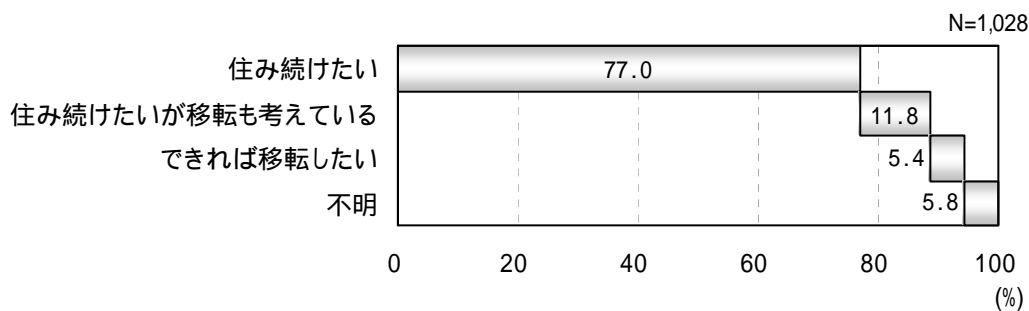


	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
活動する団体のネットワークづくり	127	53	36	32	6	-	-
	12.4	15.1	11.8	10.4	10.9	-	-
福祉問題に関する議論の場づくり	67	29	19	17	2	-	-
	6.5	8.2	6.2	5.5	3.6	-	-
世代を超えた交流の場づくり	202	89	62	42	5	-	4
	19.6	25.3	20.3	13.7	9.1	-	44.4
犯罪のない環境づくり	444	157	135	127	19	-	6
	43.2	44.6	44.3	41.4	34.5	-	66.7
介護等を必要とする人への支援	204	71	52	66	15	-	-
	19.8	20.2	17.0	21.5	27.3	-	-
青少年の健全育成支援	182	73	56	39	11	-	3
	17.7	20.7	18.4	12.7	20.0	-	33.3
生涯学習の支援	140	56	40	39	4	-	1
	13.6	15.9	13.1	12.7	7.3	-	11.1
生きがいづくりの支援	195	79	58	50	7	-	1
	19.0	22.4	19.0	16.3	12.7	-	11.1
健康づくりの支援	258	103	79	61	13	-	2
	25.1	29.3	25.9	19.9	23.6	-	22.2
人権等に関する意識啓発	59	19	18	19	3	-	-
	5.7	5.4	5.9	6.2	5.5	-	-
虐待等の発見に関わる取組み	60	22	20	17	1	-	-
	5.8	6.3	6.6	5.5	1.8	-	-
その他	16	5	5	4	2	-	-
	1.6	1.4	1.6	1.3	3.6	-	-
不明	227	55	69	86	15	-	2
	22.1	15.6	22.6	28.0	27.3	-	22.2

問 29 現在の居住地区に対する今後の居住意向

77.0%が現在の居住地区に今後も「住み続けたい」と考えている。

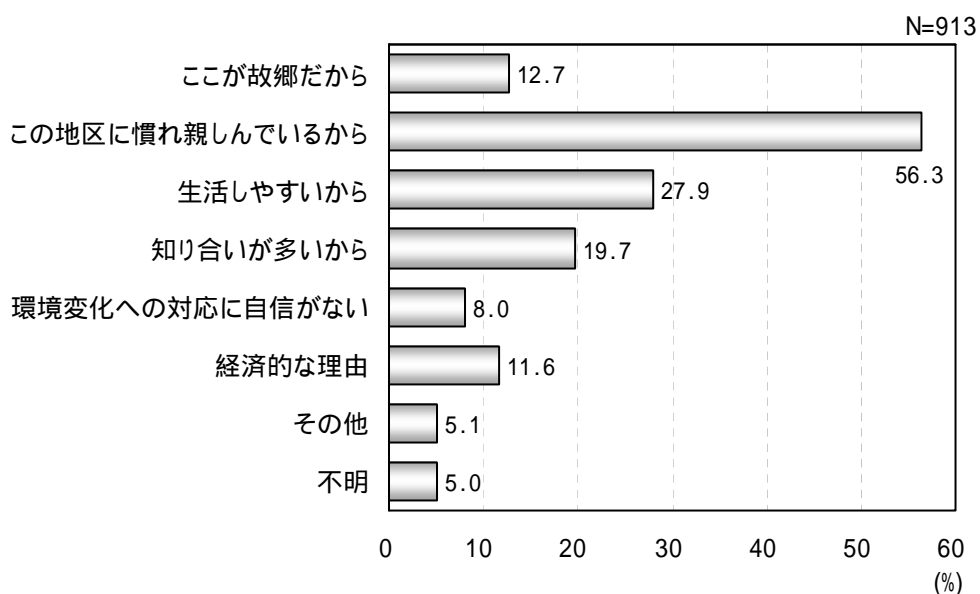
「住み続けたいが移転も考えている」人は「65～69歳」では15.1%であるのに対し、「80～84歳」では3.6%と、高齢になるほど少ない。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
住み続けたい	792	257	239	245	47	-	4
	77.0	73.0	78.4	79.8	85.5	-	44.4
住み続けたいが移転も考えている	121	53	41	23	2	-	2
	11.8	15.1	13.4	7.5	3.6	-	22.2
できれば移転したい	55	27	11	15	2	-	-
	5.4	7.7	3.6	4.9	3.6	-	-
不明	60	15	14	24	4	-	3
	5.8	4.3	4.6	7.8	7.3	-	33.3

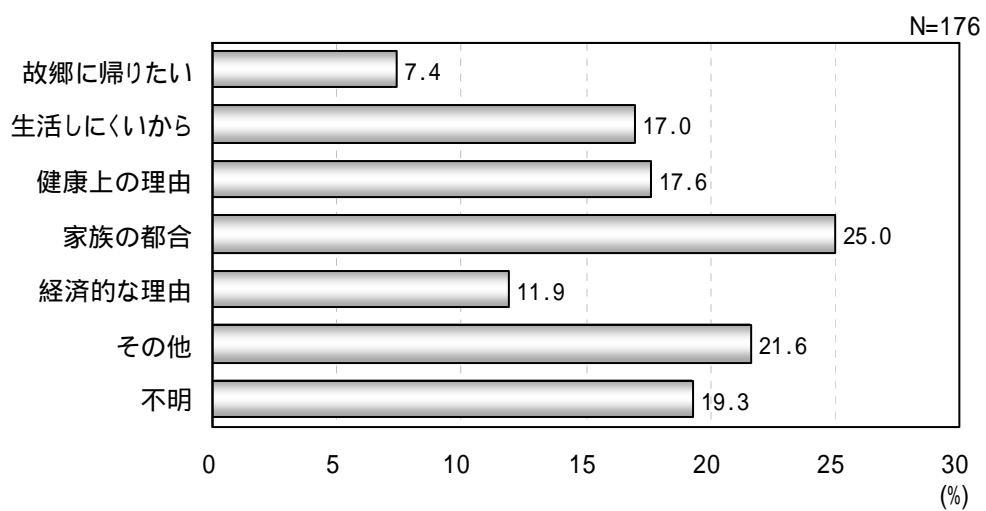
問 29 - 1 住み続けたい理由

住み続けたい理由としては、「この地区に慣れ親しんでいるから」が56.3%で過半数を占める。



問 29 - 2 移転を考えている理由

移転を考えている理由としては、「家族の都合」が最も多く 25.0%である。

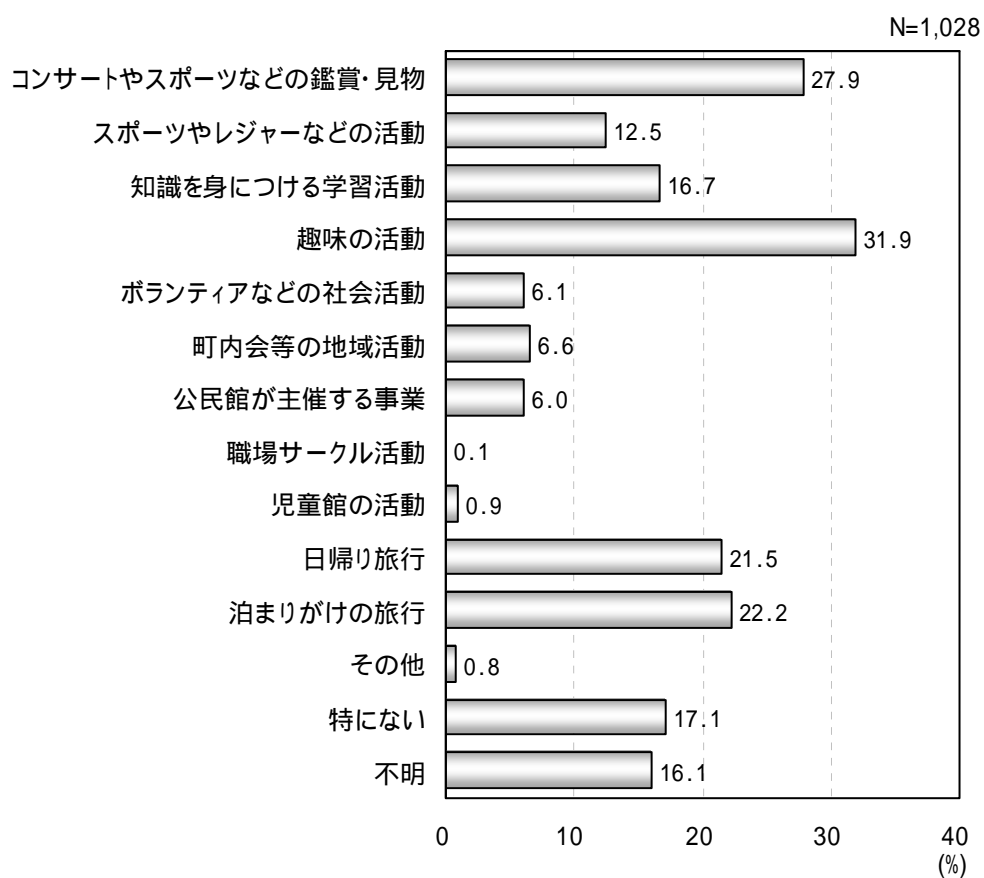


問 30 今後してみたい活動

今後してみたい活動としては、「趣味の活動」が最も多く 31.9%、次いで「コンサートやスポーツなどの鑑賞・見物」27.9%、「泊まりがけの旅行」22.2%、「日帰り旅行」21.5% 当の順である。

「65～69 歳」では「日帰り旅行」よりも「泊まりがけの旅行」の方が多く挙げられているが、70 歳以上ではこれが逆転し「日帰り旅行」の方が多くなる。

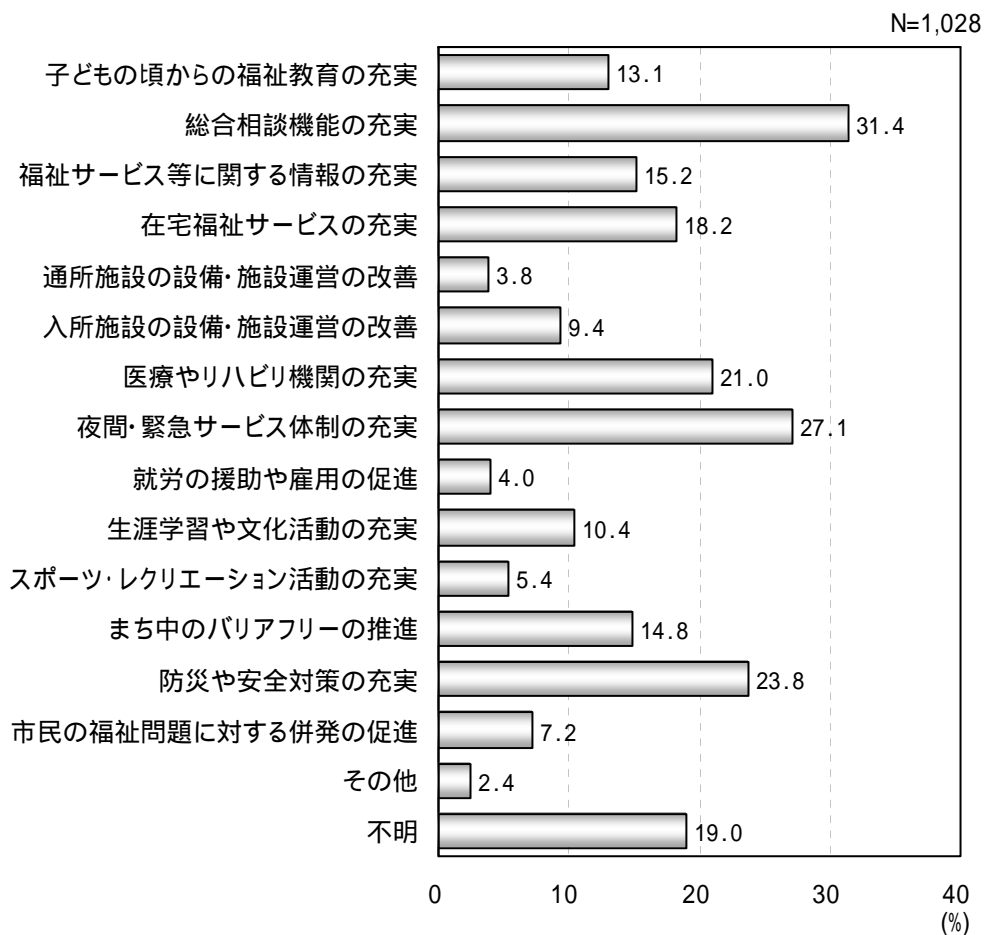
今後してみたい活動は「特にない」人が高齢になるほど多くなり、「80～84 歳」では 45.5% と半数近くにまでなる。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
コンサートやスポーツなどの鑑賞・見物	287	115	98	67	6	-	1
	27.9	32.7	32.1	21.8	10.9	-	11.1
スポーツやレジャーなどの活動	128	67	40	19	-	-	2
	12.5	19.0	13.1	6.2	-	-	22.2
知識を身につける学習活動	172	72	52	43	3	-	2
	16.7	20.5	17.0	14.0	5.5	-	22.2
趣味の活動	328	127	97	91	9	-	4
	31.9	36.1	31.8	29.6	16.4	-	44.4
ボランティアなどの社会活動	63	39	17	7	-	-	-
	6.1	11.1	5.6	2.3	-	-	-
町内会等の地域活動	68	24	20	19	4	-	1
	6.6	6.8	6.6	6.2	7.3	-	11.1
公民館が主催する事業	62	22	23	15	1	-	1
	6.0	6.3	7.5	4.9	1.8	-	11.1
職場サークル活動	1	-	1	-	-	-	-
	0.1	-	0.3	-	-	-	-
児童館の活動	9	4	1	4	-	-	-
	0.9	1.1	0.3	1.3	-	-	-
日帰り旅行	221	73	77	65	4	-	2
	21.5	20.7	25.2	21.2	7.3	-	22.2
泊まりがけの旅行	228	108	72	42	5	-	1
	22.2	30.7	23.6	13.7	9.1	-	11.1
その他	8	-	5	3	-	-	-
	0.8	-	1.6	1.0	-	-	-
特になし	176	44	44	63	25	-	-
	17.1	12.5	14.4	20.5	45.5	-	-
不明	165	36	43	68	15	-	3
	16.1	10.2	14.1	22.1	27.3	-	33.3

問 31 今後特に重要だと思われる保健・福祉施策

今後、東村山市において特に重要だと思われる保健・福祉施策としては、「総合相談機能の充実」が最も多く 31.4%、次いで「夜間・緊急サービス体制の充実」27.1%、「防災や安全対策の充実」23.8%、「医療やリハビリ期間の充実」21.0%等の順となっている。
 「80～84歳」では「在宅福祉サービスの充実」が 36.4%で最も多く挙げられている。

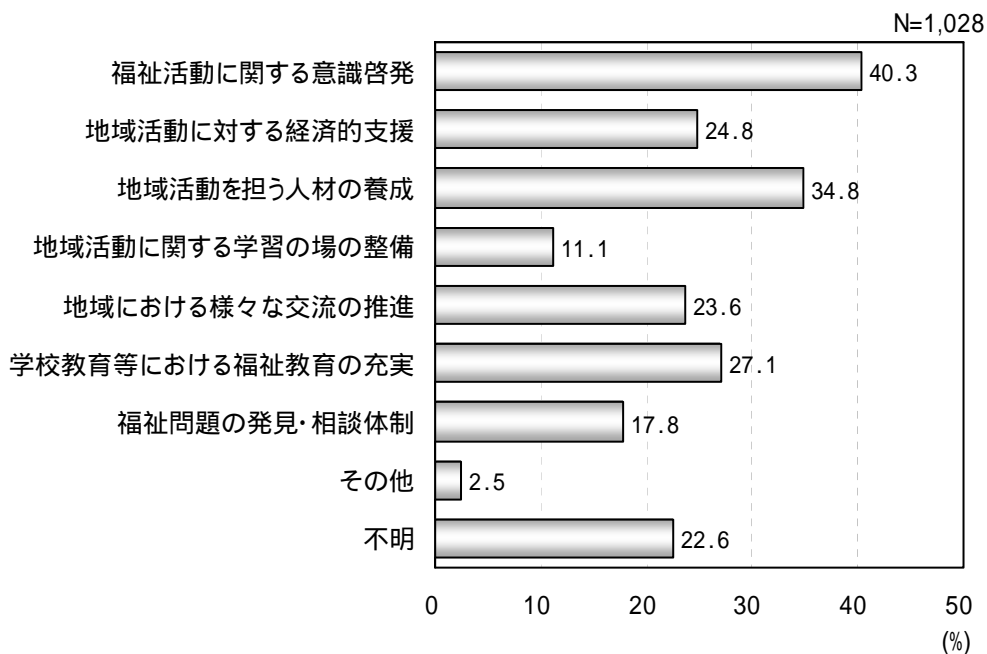


	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028 100.0	352 100.0	305 100.0	307 100.0	55 100.0	-	9 100.0
子どもの頃からの福祉教育の充実	135 13.1	47 13.4	43 14.1	38 12.4	7 12.7	-	-
総合相談機能の充実	323 31.4	110 31.3	112 36.7	86 28.0	12 21.8	-	3 33.3
福祉サービス等に関する情報の充実	156 15.2	61 17.3	50 16.4	42 13.7	3 5.5	-	-
在宅福祉サービスの充実	187 18.2	67 19.0	47 15.4	52 16.9	20 36.4	-	1 11.1
通所施設の設備・施設運営の改善	39 3.8	20 5.7	6 2.0	11 3.6	2 3.6	-	-
入所施設の設備・施設運営の改善	97 9.4	44 12.5	23 7.5	24 7.8	6 10.9	-	-
医療やリハビリ機関の充実	216 21.0	82 23.3	56 18.4	67 21.8	10 18.2	-	1 11.1
夜間・緊急サービス体制の充実	279 27.1	105 29.8	98 32.1	62 20.2	11 20.0	-	3 33.3
就労の援助や雇用の促進	41 4.0	21 6.0	7 2.3	9 2.9	3 5.5	-	1 11.1
生涯学習や文化活動の充実	107 10.4	40 11.4	37 12.1	27 8.8	3 5.5	-	-
スポーツ・レクリエーション活動の充実	55 5.4	27 7.7	19 6.2	7 2.3	2 3.6	-	-
まち中のバリアフリーの推進	152 14.8	61 17.3	46 15.1	40 13.0	5 9.1	-	-
防災や安全対策の充実	245 23.8	88 25.0	72 23.6	72 23.5	9 16.4	-	4 44.4
市民の福祉問題に対する併発の促進	74 7.2	26 7.4	22 7.2	20 6.5	6 10.9	-	-
その他	25 2.4	8 2.3	8 2.6	5 1.6	4 7.3	-	-
不明	195 19.0	44 12.5	58 19.0	76 24.8	13 23.6	-	4 44.4

問 32 地域で互いに助け合える街になるために重要なこと

地域で互いに助け合える街になるために東村山市において重要なこととしては、「福祉活動に関する意識啓発」が 40.3%と最も多く挙げられ、次いで「地域活動を担う人材の養成」34.8%となっている。

「福祉活動に関する意識啓発」は各年齢ともに最も多くを占めている。



	合計	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明
合計	1028	352	305	307	55	-	9
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0
福祉活動に関する意識啓発	414	151	133	103	27	-	-
	40.3	42.9	43.6	33.6	49.1	-	-
地域活動に対する経済的支援	255	101	75	64	14	-	1
	24.8	28.7	24.6	20.8	25.5	-	11.1
地域活動を担う人材の養成	358	126	118	91	18	-	5
	34.8	35.8	38.7	29.6	32.7	-	55.6
地域活動に関する学習の場の整備	114	49	22	37	6	-	-
	11.1	13.9	7.2	12.1	10.9	-	-
地域における様々な交流の推進	243	102	74	59	6	-	2
	23.6	29.0	24.3	19.2	10.9	-	22.2
学校教育等における福祉教育の充実	279	108	86	76	7	-	2
	27.1	30.7	28.2	24.8	12.7	-	22.2
福祉問題の発見・相談体制	183	62	56	54	11	-	-
	17.8	17.6	18.4	17.6	20.0	-	-
その他	26	10	7	6	2	-	1
	2.5	2.8	2.3	2.0	3.6	-	11.1
不明	232	61	61	95	12	-	3
	22.6	17.3	20.0	30.9	21.8	-	33.3